

平成21年度

# 地域福祉（しあわせづくり）活動報告書



平成22年10月

庄原市

# 目 次

## 準備活動

- 1 . 全体での準備活動 . . . . . 1
- 2 . 地域里山倶楽部での準備活動 . . . . . 1

## 活動実績と自己評価

- 1 . 庄原里山倶楽部 ( 4 チーム )
  - スマイル一座のおとぼけ劇場 . . . . . 3
  - 親子で昭和にタイムスリップ . . . . . 5
  - 庄原の知らない所へ行き隊 . . . . . 7  
～ ちょっと寄り道ハッ！ ちょっといい場所Goo～
  - 青空クッキング！ ～ふるさとまるごといただきまーす～ . . . . . 9
- 2 . 西城里山倶楽部 ( 4 チーム )
  - ～ しあわせ館の顔化粧～ 花々クラブ . . . . . 11
  - しあわせ「まんぶく食堂」 . . . . . 13
  - 鍋自慢！大集合！ . . . . . 15
  - 劇団「しあわせ家族」 . . . . . 17
- 3 . 東城里山倶楽部 ( 3 チーム )
  - 東城の笑顔写真集づくり . . . . . 19
  - 昔のあそび . . . . . 21
  - 東城銘菓食べ歩き . . . . . 23
- 4 . 口和里山倶楽部 ( 4 チーム )
  - 「口和のヒト・モノ大辞典」作成委員会 . . . . . 25
  - 今昔商事 . . . . . 27
  - 口和の食を楽しむ会 . . . . . 29
  - 蕎麦愉楽庵 . . . . . 31

5 . 高野里山倶楽部（2チーム）	
伝えよう未来の高野へ	33
芋煮会	35
6 . 比和里山倶楽部（3チーム）	
おえかきくらぶ	37
“美味しんぼ”くらぶ	39
マウンティングクラブ	41
7 . 総領里山倶楽部（4チーム）	
リサイクルでお宝発見	43
なんでも発見団！	45
きてみて ほっと停留所	47
総領おいしくごちそうさん	49
自己評価の方法	51
新聞・広報誌への掲載	52

## 地域福祉（しあわせづくり）活動とは？

市では、平成20年度に「庄原市地域福祉計画」を策定しました。

この計画では、地域福祉を「身近な場所での市民のしあわせ」と定義するとともに、「日常的な福祉」、「参加・参画型の福祉」、「市民の力によって実現する福祉」をイメージし、市民視点での優先課題を解決することを前提に、多様な地域福祉（しあわせづくり）活動を行うこととしています。

具体的には、市民、社会福祉協議会及び行政の職員で本庁・支所別に7つの「地域里山倶楽部」を結成し、さらにテーマ別のチームを編成して、メンバーが描く“しあわせづくり”に取り組んでいます。

この報告書は、平成21年度の活動を整理したものです。今後も多くの皆さんの参加をお待ちしています。

## 準備活動

### 1. 全体での準備活動

とき	内容	参加者等
平成21年6月4日(木)	支援チーム合同研修会(事業概要と支援チームの役割)	46名
平成21年6月10日(水)	支援チーム合同研修会(参加型会議の進め方)	49名
平成21年6月17日(水)	支援チーム合同研修会(企画会議のプログラムづくり1)	44名
平成21年6月24日(水)	支援チーム合同研修会(企画会議のプログラムづくり2)	45名

### 2. 地域里山倶楽部での準備活動

#### (1) 庄原里山倶楽部

とき	内容
平成21年7月17日(金)	支援チーム打ち合わせ(結成集会の流れ・役割分担ほか)
平成21年7月23日(木)	庄原里山倶楽部結成集会(地域福祉活動等の理解・アイデア出しほか)
平成21年7月28日(火)	支援チーム打ち合わせ(第2回集会の流れ・役割分担ほか)
平成21年8月3日(月)	第2回庄原里山倶楽部集会(店舗の決定・活動チームの編成ほか)
平成21年8月11日(月)	第3回庄原里山倶楽部集会(活動チームでの企画書の作成ほか)
平成21年8月25日(月)	第4回庄原里山倶楽部集会(企画発表ほか)

#### (2) 西城里山倶楽部

とき	内容
平成21年7月6日(月)	参加者による計画会議(結成およびグループ分担等)
平成21年7月29日(水)	各グループ会議(各企画・立案等)
平成21年9月9日(水)	第3回会議(各グループ企画・説明等)
平成21年10月9日(金)	第4回会議(各グループ日程報告等)

#### (3) 東城里山倶楽部

とき	内容
平成21年7月27日(月)	第1回とうじょう里山倶楽部会議
平成21年8月3日(月)	第2回とうじょう里山倶楽部会議
平成21年8月10日(月)	第3回とうじょう里山倶楽部会議

#### (4) 口和里山倶楽部

とき	内容
平成21年7月10日(水)	口和里山倶楽部結成集会(地域福祉活動等の理解・アイデア出しほか)
平成21年7月29日(水)	第2回口和里山倶楽部集会(店舗の決定・テーマに関する意見出し)
平成21年8月6日(木)	第3回口和里山倶楽部集会(活動チームでの企画書の作成ほか)
平成21年9月3日(木)	第4回口和里山倶楽部集会(企画発表会)
平成21年10月12日(月)	口和健康ふくし祭わいわいフェスタで各グループの活動を紹介(展示)

(5) 高野里山倶楽部

とき	内容
平成21年8月26日	事業概要と役割、事例発表等
平成21年9月7日	アイデア出し
平成21年9月29日	企画書の作成、今後の説明等

(6) 比和里山倶楽部

とき	内容
平成21年7月13日(月)	支援チーム第1回打合せ(取組みの協議・参加者の募集)
平成21年7月21日(火)	支援チーム第2回打合せ(第1回の役割分担)
平成21年7月29日(水)	第1回比和里山倶楽部(立ち上げ・活動チームづくり)
平成21年8月19日(水)	支援チーム第3回打合せ(第2回の役割分担)
平成21年8月26日(水)	第2回比和里山倶楽部(テーマ探し)
平成21年9月1日(火)	支援チーム第4回打合せ(第3回の役割分担)
平成21年9月17日(木)	支援チーム第4回打合せ(第3回のリハーサル)
平成21年9月18日(金)	第3回比和里山倶楽部(企画書の作成)
平成21年10月8日(木)	支援チーム第6回打合せ(事業計画の確認・第4回の取組み)
平成21年10月10日(土)	第4回比和里山倶楽部(グループごとに企画を実施)
平成21年10月22日(木)	第5回比和里山倶楽部(グループごとに企画の評価)
平成21年11月27日(金)	第6回比和里山倶楽部(グループごとに企画をまとめ発表・交流会)

(7) 総領里山倶楽部

とき	内容
平成21年6月29日(月)	支援チーム検討会(合同研修のふりかえり・里山倶楽部の活動検討)
平成21年7月9日(木)	支援チーム検討会(第1回里山倶楽部の検討)
平成21年7月21日(火)	第1回総領里山倶楽部(地域福祉活動等の理解・アイデア出し)
平成21年7月28日(火)	支援チーム検討会(第2回里山倶楽部の検討)
平成21年8月11日(火)	第2回総領里山倶楽部(グループの決定・企画のお話)
平成21年8月12日(水)	支援チーム検討会(第3回里山倶楽部の検討)
平成21年8月25日(火)	第3回総領里山倶楽部(企画の背景整理)
平成21年9月3日(木)	支援チーム検討会(第4回里山倶楽部の検討)
平成21年9月8日(火)	第4回総領里山倶楽部(企画書の作成・発表)
平成21年10月21日(水)	支援チーム検討会(通信・店主会の検討)
平成21年11月10日(火)	店主会(各グループの進捗状況報告)
平成21年11月20日(金)	「総領里山倶楽部通信」発行
平成21年12月10日(木)	「総領里山倶楽部通信」発行
平成22年3月8日(月)	支援チーム検討会(各グループの活動報告・第5回里山倶楽部の検討)
平成22年3月15日(月)	第5回総領里山倶楽部(各グループの活動報告・来年度についての思い)

## 活動実績と自己評価

### (1) 庄原里山倶楽部

## スマイル一座のおとぼけ劇場

活動の趣旨・概要	構成メンバー		
	市職員	社協職員	市民
「しあわせ」の原点は「笑顔」にあり！私たちの演劇でみんなの「笑顔」を・・・そして私たちも笑顔に！	兼森・荒平 中村・角脇 波多・前田	上田・二上	吉岡・藤原 桂藤・石川

### 活動実績

「社協のつどい」での公演

と き 平成21年11月14日（土）

ところ 庄原市ふれあいセンター

演 題 午前の部「どうしたの おばあちゃん」  
午後の部「落語劇・饅頭こわい」



「総領人権学習会」での公演

と き 平成21年12月11日（金）

ところ 庄原市総領文化会館

演 題 「どうしたの おばあちゃん」



「ふれあい上谷まつり」での公演

と き 平成22年2月21日（日）

ところ 庄原市上谷コミュニティセンター

演 題 「どうしたの おばあちゃん」



「総領芸能祭」での公演

と き 平成22年3月21日（日）

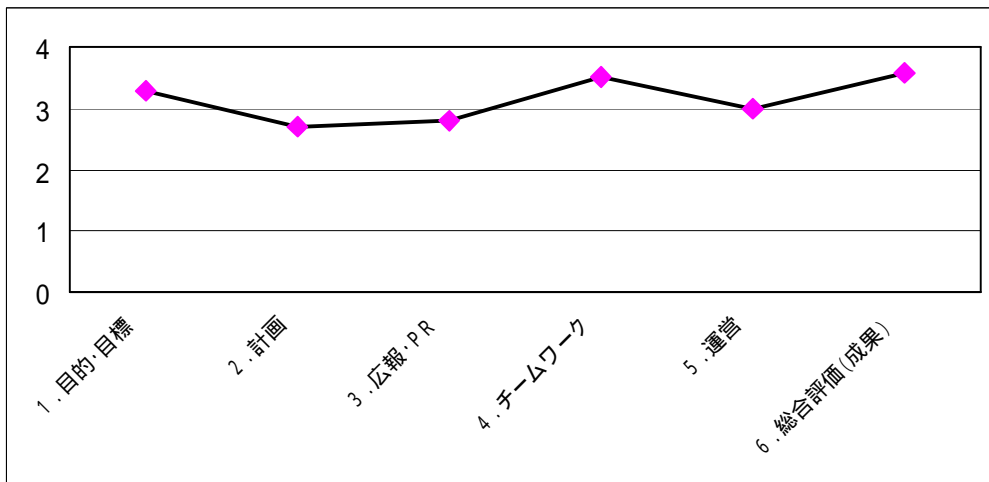
ところ 庄原市総領文化会館

演 題 「どうしたの おばあちゃん」

## 活動会議及び練習

と き 平成21年 9月 8日 (火)  
平成21年 9月25日 (金)  
平成21年10月 8日 (木)  
平成21年10月15日 (木)  
平成21年10月22日 (木)  
平成21年10月29日 (木)  
平成21年11月 5日 (木)  
平成21年11月11日 (水)  
平成21年11月13日 (金)  
平成21年12月 9日 (水)  
平成22年 1月22日 (金)  
平成22年 2月18日 (木)  
平成22年 2月20日 (土)  
平成22年 3月10日 (水)  
平成22年 3月15日 (月)  
平成22年 3月19日 (金)

## 自己評価



## メンバーの感想

- ・ 活動を通して見聞が広がり、良かった。
- ・ 楽しく活動できた。また、予定外の出演依頼があり驚いた。
- ・ スマイル一座の取り組みは、時宜を得たものであり、活動もバラエティーに富んで楽しいものであった。住民との接点を持つ、とても意義深いものとなりました。
- ・ まずまずだった。

## 親子で昭和にタイムスリップ

活動の趣旨・概要	構成メンバー		
	市職員	社協職員	市民
今のシルバー世代の人たちが暮らしてきたかつての生活の情景や、手仕事の技が消えていこうとしています。 そこには、地域の文化と精神が宿っているはず。それを、世代間交流を通じて、子どもたちに伝えていきたいと思っています。	加藤・毛利 市岡・近藤 西田		寺岡・山田 永田・田邊

### 活動実績

親子体験講座「親子で昭和にタイムスリップ！」実施

と き 平成21年12月6日(日) 10:00~14:30

ところ 敷信自治振興センター ・ 学びの森

テーマ “昔の正月風景を味わおう”

「匠の技」体験 … 竹工作(和珋・竹スキー)・手芸(おじゃみ)

「食」体験 … 正月料理

「聴」体験 … お話名人の昔話

「遊」体験 … 作ったおもちゃで遊ぶ

参加者 6家族(14人)

協力 敷信自治振興区・板橋さとやま友の会



### 活動会議及び練習

と き 平成21年9月3日(木) 企画会議

平成21年9月17日(木) 敷信自治振興区 協力依頼協議

平成21年9月28日(水) 敷信自治振興区・板橋さとやま友の会 協議

平成21年9月30日(水) 企画会議

平成21年10月9日(金) 敷信自治振興区協議(自治振興区広報誌掲載)

平成21年10月10日(土) 会場視察(学びの森)

平成21年11月2日(月) 企画会議

平成21年11月4日(水) チラシ配布(板橋小学校児童、市内放課後児童クラブ)

平成21年11月5日(木) 行政文書による広報・募集

平成21年11月9日(月) 講師(手芸)講師依頼協議

平成21年11月13日(金) 講師(料理)講師依頼協議

平成21年11月18日(水) 敷信自治振興区・板橋さとやま友の会 協議

平成21年11月25日(水) 企画会議

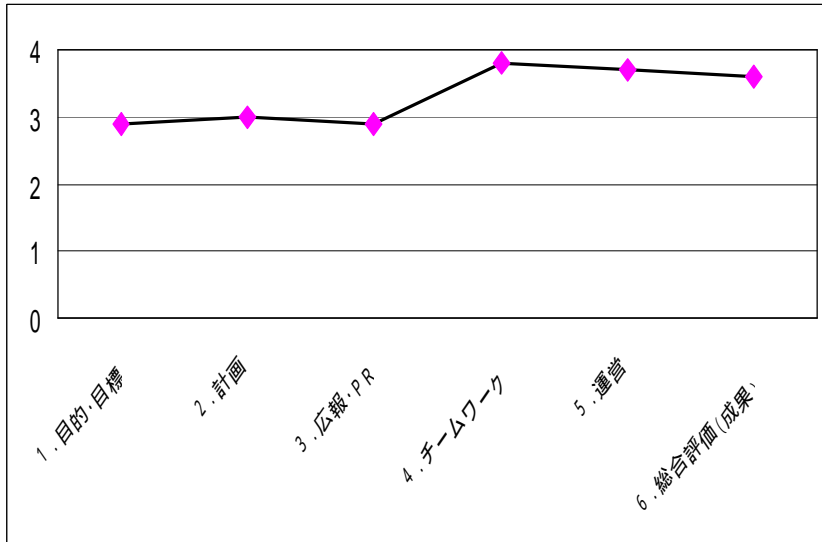
平成21年11月27日(金) 講師(竹工作)講師打ち合わせ

平成21年12月5日(土) 会場準備・料理下ごしらえ

平成21年12月6日(日) 当日



## 自己評価



**参加者募集中!**

### 親子で昭和に タイムスリッパで!

「庄原里山倶楽部」からのお知らせです。  
数億の匠(たくみ)のみなさんから技を学び、懐懐にある「字ひの森」で遊んじゃおう!!

**日時** 平成 21 年 12 月 6 日(日) 10:00~14:30  
**場所** 敷信自治振興センター 及び 字ひの森 (庄原市穂積町)  
**対象** 庄原市内の小中学生親子(ただし4年生以上、子どもだけの参加も可)  
**参加費** ひとり 500円(材料代・食料代として)

**当日日程** ーお楽しみや、お話を聞かせてー  
 子どもの頃(昭和の時代)、どんなことして遊んでいたのかな?<br>
 午前 「匠の技」体験 (申込の際①~④から選択してください)<br>
 ・昔の遊び道具を作ろう<br>
 ① 和風<br>
 ② 竹スギ<br>
 ③ おじやみ<br>
 山や畑の幸を使ってお正月料理を作ろう<br>
 ④ 正月料理づくり<br>
 昼食 「食」体験 (体験調理したお正月料理をいただきます)<br>
 「聴」体験 (お話し人から昔話を聴きます)<br>
 午後 「遊」体験 (昔の遊びで遊ぼう!)

**申込方法** 電話または FAX でお申込ください<br>
 ……住所・氏名・連絡先・学年・希望する体験(①~④)を必ずお申込ください!<br>
 庄原市役所 社会福祉課内 加藤 申込締切 11月20日(金)<br>
 (電話: 73-1210 ファクス: 75-0245)

主催: 庄原里山倶楽部(庄原の心を伝えたいグループ 代表 山田 泰宏)<br>
 後援: 敷信自治振興区

【庄原里山倶楽部】は、庄原市が指定する「庄原市地域振興計画」に基づいて活動する地域振興活動グループです。「地域振興計画」については、庄原市役所市民課(TEL: 0854-73-1210)または、http://www.city.yasuhara.lg.jp/kyosei/kyosei/kyosei.htmlをご覧ください。

## メンバーの感想

- ・ 参加するにいたった経緯は、職場の同僚から誘われたため、正直言って最初はあまり乗り気ではありませんでした。しかし、実際に参加してみると、仕事で「忙しい」時間の合間を見ながら、何とか都合はつくし、段々と楽しさが湧いてきました。
- ・ 何よりの成果は、人の輪が広がったこと。顔は知っていたがあまり知らなかった。同じ目標を掲げる中でそれぞれが意見しあい、同じ方向に向かって行こうとする「力?、風?、流れ?」を感じました。それが心地よかったです。
- ・ 他のメンバーの方と、楽しみながら実施できたのは良かったと思います。
- ・ 実施したことについては、内容のボリュームを欲張りすぎたかなと感じています。作ったおもちゃで遊ぶところまでたどり着けなかった感じがします。
- ・ 高齢者の「伝えたい」思いを把握ができなかったのが残念。
- ・ 技 と 心 が子どもたちに伝わったかな~? ...きっと伝わっている!
- ・ 参加者(特に子供)が喜んでくれたので良かったと思います。
- ・ もう少し参加者が多ければとも思いましたが、スタッフの人数からいうと、増えても大変だったかも。
- ・ 本当は工作などで父親の参加を期待していましたが、父親の参加がなく、寂しい気がしました。
- ・ 料理講座に申込がなく、スタッフだけで調理しました。食数のわりにスタッフが少なかったので、スケジュールどおりの時間に提供することができなかったのが残念。でも、正月料理の新しいメニューや調理のコツを達人に直接教わることができ、スタッフの役得となりました。
- ・ 敷信自治振興区のみなさんに全面的にご協力いただいたことが、とてもありがたかったです。忙しい中都合をつけて集まってくださったメンバーの皆さん、そして、地域の皆さんお世話になりました。

# 庄原の知らない所へ行き隊

～ ちょっと寄り道ハッ！ ちょっといい場所Goo～

活動の趣旨・概要	構成メンバー		
	市職員	社協職員	市民
合併して広くなり知らない所も多くある。だから、そんな場所へ行きたい！食べたい！楽しみたい！そして紹介したい！	佐々木・榮 兼森・末廣 森久・中島	小島	岡辺・矢吹 友永・徳山

## 活動実績

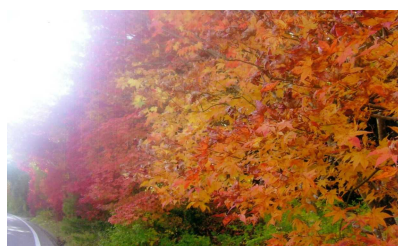
### 秋の東城を散策

と き 平成21年11月5日（木）  
 ところ 東城市内  
 参加者 7名  
 内 容 東城のまちなみを散策  
 五日催し（いつかもうし）  
 三楽荘で会食  
 徳雲寺で鬼の角を拝見

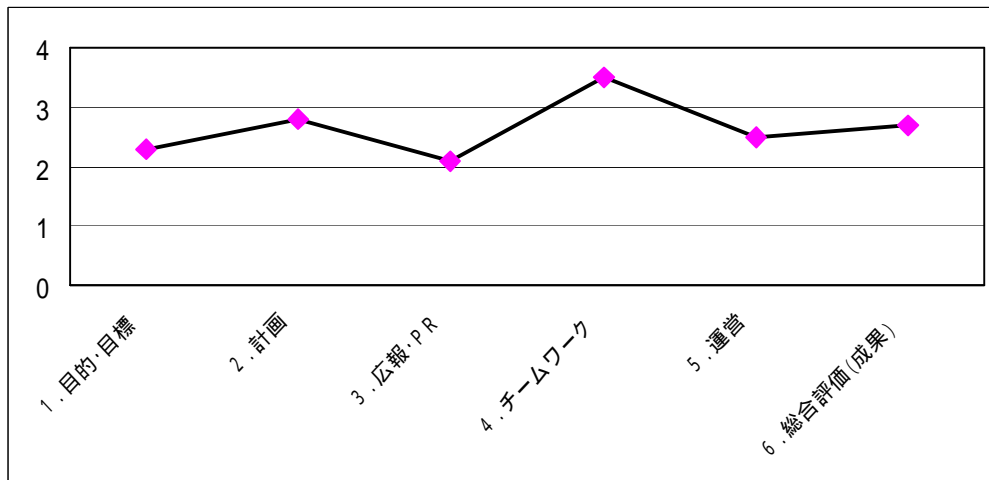


### 活動会義

と き 平成21年 9月25日  
 平成22年 3月11日



## 自己評価



## メンバーの感想

- ・ 私自身がメンバーに任せていた部分が多くあったので評価点で2をつけた項目がある。内容としては、再発見ということで2重マル、目標は簡単な冊子ができればと思う。
- ・ もう少し集まる回数を多くしたらよかった。秋だけでなく夏、冬にも活動したらよかった。
- ・ 事情により、一番楽しい時に参加できなかったのが残念だった。一般の住民には広がっていなかったように感じる。広がれば、より良いものになると思う。
- ・ 個人的な感想で言えばもう少し参加ができればよかった。全体的な雰囲気としては話やすく良かったと思う。
- ・ もっと集まって、おいしい物を食べに行きたかった。最初は、もっと行こうと行っていたのに事前計画をもっと練る必要があった。
- ・ アットホームなメンバーで活動中は楽しかったが、地域福祉計画に反映されるかどうかといえは不明な点が残りました。これはチームがどうこう言うのではなく、自分自身のモチベーションの問題だと思いました。
- ・ 知り合えた方が多くなって良かった。

# 青空クッキング！

～ふるさとまるごといただきまーす～

活動の趣旨・概要	構成メンバー		
	市職員	社協職員	市民
ふるさとの一番の自慢は豊かな自然。その中で、料理を楽しむことは、ふるさとの大切な宝を再認識することに繋がる。	三浦・森繁	坂井	大迫・岡村 片岡・宍戸 谷口・西岡

## 活動実績

### 燻製づくり勉強会

～鶏もも肉、鶏手羽先、ブロックベーコン、ウインナーソーセージ、プロセスチーズの燻製～

と き 平成21年10月14日（水）

ところ ふれあいセンター

参加者 4名

内 容 ・材料買出し、調達  
・下処理  
・ソミュール液(ピクル液)の作成



と き 平成21年10月15日（木）

ところ ふれあいセンター

参加者 5名

内 容 ・漬け込み



と き 平成21年10月18日（日）

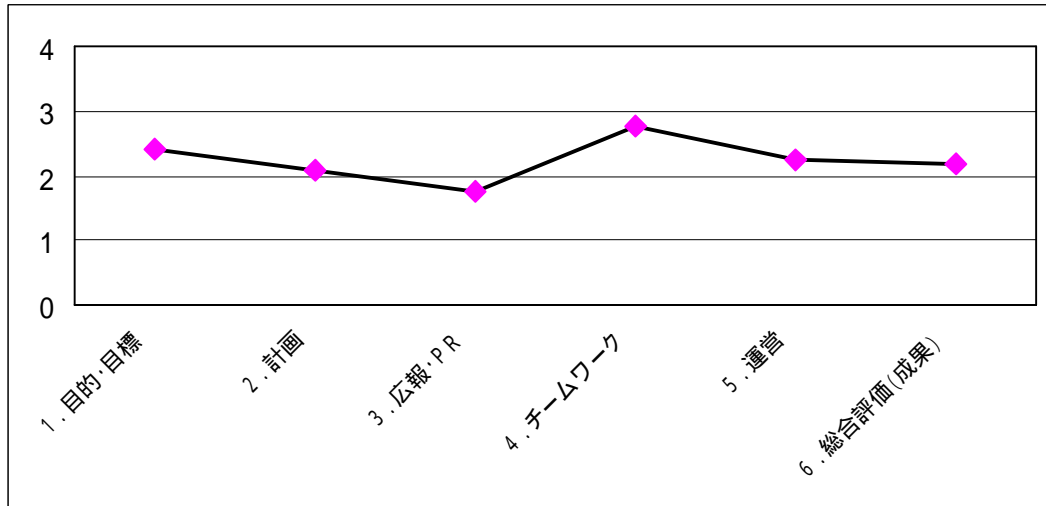
ところ ふれあいセンター

参加者 5名

内 容 ・塩抜き、ボイル、燻煙



## 自己評価



## メンバーの感想

- ・ 自分自身、積極的なかわりを持つとしていなかった。このままでは、しぼんでしまいそう。
- ・ 計画の熟度が不十分であったと思う。メンバー全員が参画できるものが必要と感じた。
- ・ 燻製づくりに重点を置いたため活動範囲が狭くなり、十分な活動ができなかったと思う。
- ・ 燻製づくりは大成功だったが、活動の回数や幅が狭かったので広がらなかった。主担当の方に負担をかけすぎた。

(2) 西城里山倶楽部

～しあわせ館の顔化粧～

花々クラブ

活動の趣旨・概要	構成メンバー		
	市職員	社協職員	市民
地域福祉の拠点施設“しあわせ館”の周辺を花でいっぱいにし、来館者へ花の栽培を通じて福祉の心を伝え、ボランティア活動を促進する。	木戸・山崎 森田		坂本・石川 福間・赤木

活動実績

- 7月～10月末 しあわせ館周辺の草刈等
- 10月22日 植樹場所選定およびミーティング
- 11月28日 植樹実施および懇親会
- 12月～



まんぷく食堂もお手伝い！

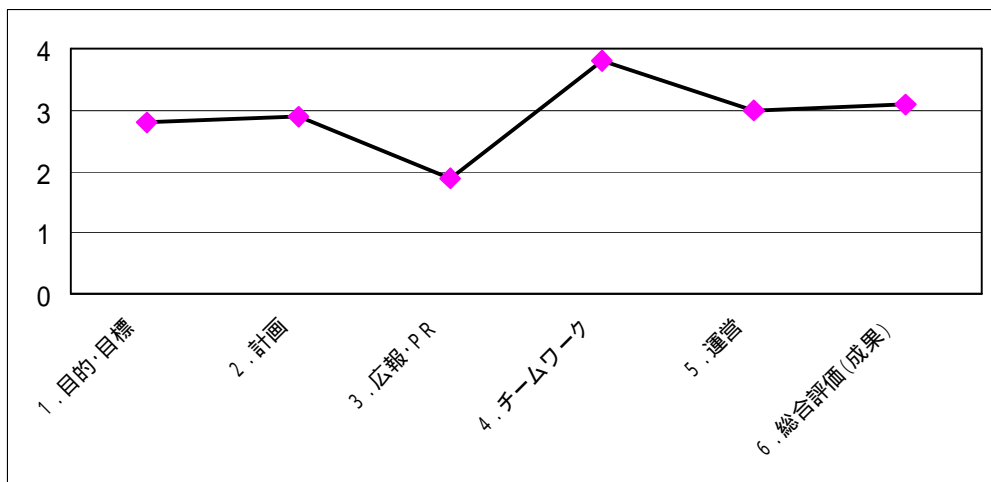


日頃の手入れが大切です。



集大成！！

## 自己評価



## メンバーの感想

- ・ しあわせ館周辺の環境整備を行う事により、しあわせ館で行われる色々なイベントおよび活動事業へ参加される方々より、お声をかけていただき感無量です。
- ・ 葉牡丹の植樹をしあわせ館周辺だけでなく、他地域でも広げたい。

## しあわせ「まんぷく食堂」

活動の趣旨・概要	構成メンバー		
	市職員	社協職員	市民
自分たちが食べ、楽しみながら、無理のない、心も身体も満腹な、しあわせを感じる仲間を増やす。	檜田		杉田・堤 山口・山根 竹元・黒田 坂田

### 活動実績

月1～2回のしあわせ館での調理実習

他の支援チームの実施事業への参入（花々クラブや鍋自慢）



おいしそうでしょう！？

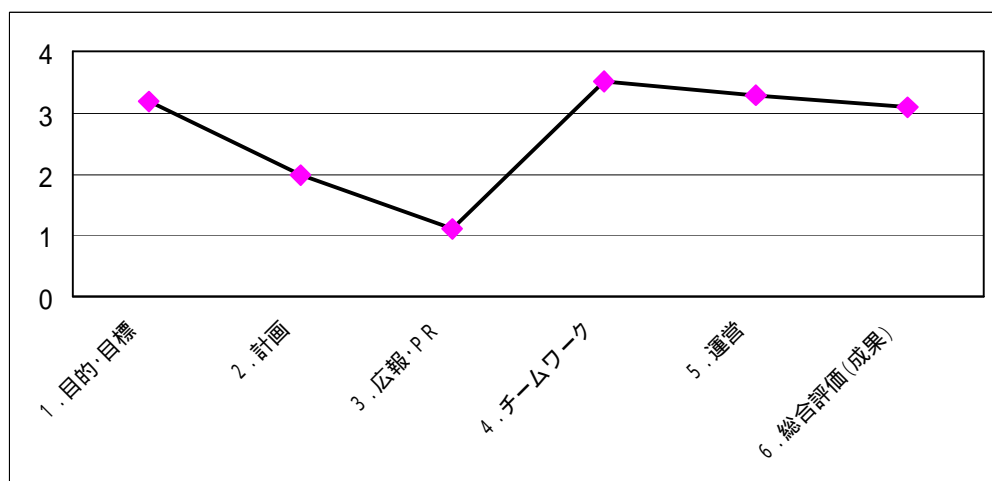


花花クラブと合同食事会





## 自己評価



## メンバーの感想

- ・ なかまの輪が広がった。
- ・ 他の部会と合同で行事ができたのが良かった。
- ・ チームワークが良かった。
- ・ 料理の自信がついた。(男性)
- ・ 部会だけの事業で皆さんへ公開できる場が欲しい。

## 鍋自慢！大集合！

活動の趣旨・概要	構成メンバー		
	市職員	社協職員	市民
鍋を囲んで語り合う中で、地域福祉（まちづくり）の理解者と実践者を増やし、福祉に関する新たな仲間づくりの基盤をつくる。	延藤	白根・鹿川 池尻	山城・田原 足田

### 活動実績

#### H22.7月 結成

当初メンバー 白根鍋部長、延藤鍋副部長、足田、田原、山城  
（以降、随時メンバーを募集し、活動の幅を広げました）

#### H22.11月 西城地域自治振興区活性化会議に出張し、鍋をプロデュース

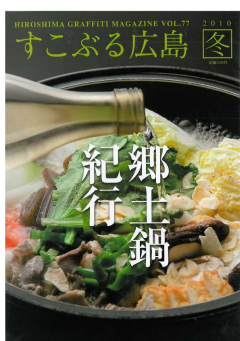
自治振興区の活動を通じて、西城を活性化しようとする場にふさわしい、100%西城の食材によるさいじょう鍋をプロデュース。食材は各自治振興区からの提供によるもので、もちろん味は格別。参加者は鍋に舌鼓を打ちながら地域の可能性を感じました。



（平成21年11月8日 中国新聞）

#### H22.12月 広島県発行の県情報グラフ雑誌『すこぶる広島』の取材

西城の郷土料理である雪消し鍋の文化を伝えるべく、情報を発信。また鍋部会の希望により、西城の美味しい野菜のPR、生産者の紹介も行いました。



#### H22.2月 鍋自慢！大集合！

西城ふれあいセンターに約40人が集まり、西城の魅力凝縮した4種類の鍋を囲みました。鍋をきっかけに、地域の人々の新たなつながりができ、また町外から訪れた方とも交流しながら、地域について語り合いました。

## 地域食材生かした鍋囲み夢語る 西城里山倶楽部「鍋自慢！大集合！」

REPORT ⑨

西城里山倶楽部の鍋チームが1月23日「鍋自慢！大集合！」と銘打って、西城地域の産物を食材とした鍋を囲む行事を行いました。

この鍋チームは、庄原市の地域福祉計画を実施していくために結成された西城里山倶楽部の4チームの一つ。鍋を囲んでコミュニケーションを深めながら、気軽に話し合える仲間づくりを基としています。

会場となった西城ふれあいセンターには、野菜を提供する人、自慢の鍋料理を振る舞う人など、約30人が参加。西城の味覚が詰まった多彩な鍋料理を囲み、地域への思いやそれぞれの夢を語り合いました。

当日のメニューは、山菜の冬の味覚「牡丹鍋」、西城に伝わる「雪けし鍋」、寒じめほうれん草の「豆乳鍋」、イタリアントマトを使った「トマト鍋」の4種。鍋30鍋は「西城地域の魅力を私たち自身が再発見し、



▲4種類の鍋を囲み語り合う参加者

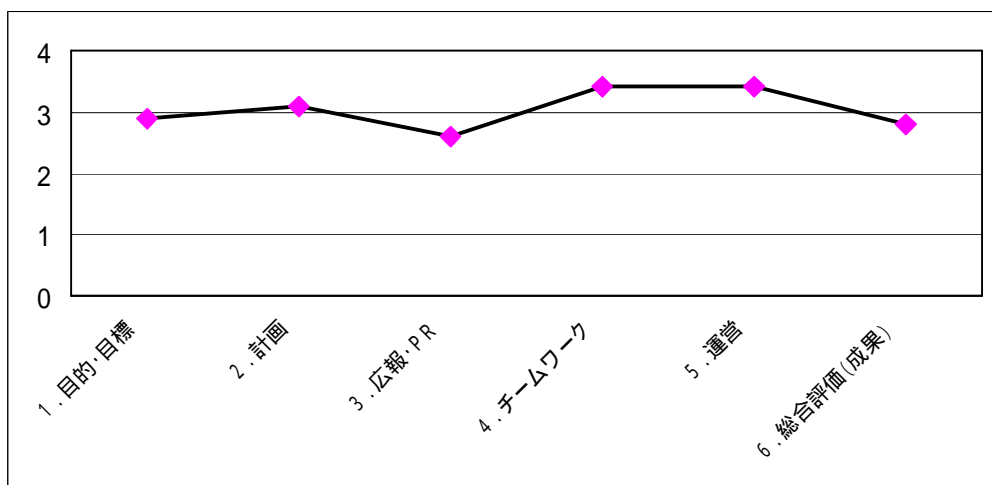
新たな地域活動の拠点となるよう、この取り組みを広げていきたいと話していました。



その後も NHK などをはじめ、トマト鍋に関する取材依頼が数件鍋部長のもとに入ってきました。トマトがない時期ゆえ取材を受けることはできませんでしたが、西城の気候を活かした、調理に適するイタリアントマトが世の中に求められていることを実感しました。また今後のトマト鍋への期待も高まり、次年度への活動の指針ができました。

(雪消し、追熟シシリアンルージュのトマト鍋、ぼたん鍋、豆乳鍋の4種)

### 自己評価



### メンバーの感想

- 鍋部会、鍋部長、ということばが西城の流行語になるなど、元気でおもしろいチームがあるということ地域にアピールできた。
- 鍋をテーマに、各自治振興区が参加する行事に参画し、地域間での密な交流を図るなど、地域間のネットワーク形成に貢献しながら輪を広げることができた。
- メディアが異常な興味を示し(特にトマト鍋)、西城で作られた安心・安全で良質の産物による食が、世の中に求められているということを実感した。
- 経費はゼロだが、活動により多大な広報効果を発揮。地域の情報を発信した。

## 劇団「しあわせ家族」

活動の趣旨・概要	構成メンバー		
	市職員	社協職員	市民
「しあわせな家族とは？、人生とは？、福祉とは？」など、多くの人の思いを集めて脚本をつくり、舞台公演の中で、自分の意志で、自分の人生を生きることの喜びや、尊重し支えあう家族の異議を多くの人へ訴える。	保村・角田 光永・加藤 宮本・山城 木戸・掛札 溝口・増永・ 延藤・今村・ 前田		小谷・山田 井上・渡部 長谷川・青山

### 活動実績

- 8月4日～8月末 : しあわせな家族のイメージを募集(オフトーク放送)
- 8月11日 : 劇団しあわせ家族ミーティング・  
(しあわせな家族とはどんな家族か語り合い、企画の骨子をつくる。)
- 8月末 : 募集した、しあわせな家族のイメージ集約。ストーリーづくりに生かす
- 9月30日 : 劇団しあわせ家族ミーティング(シナリオ案検討)
- 10月上旬～ : 役者募集(オフトーク放送)
- 10月20日 : 劇団しあわせ家族ミーティング  
(シナリオ決定。上演日程、スケジュール、準備物、役割分担)
- 10月26日 : 役者オーディションとキャスティング、  
大道具、小道具、衣装、音響、照明等の役割分担決定
- 11月2日 : 顔合わせと本読み
- 11月9日 : 練習    11月16日 : 練習
- 11月24日 : 練習    11月30日 : 練習



出演者全員そろって記念撮影



本番と同じウイル西城ホールの舞台上でリハーサル

- 12月3日 : ステージでのリハーサル、舞台装置、音響、照明等テスト
- 12月6日 : ウイル西城2階ホールにおいて、歳末助け合い芸能大会の演目として  
演劇「しあわせ家族」上演

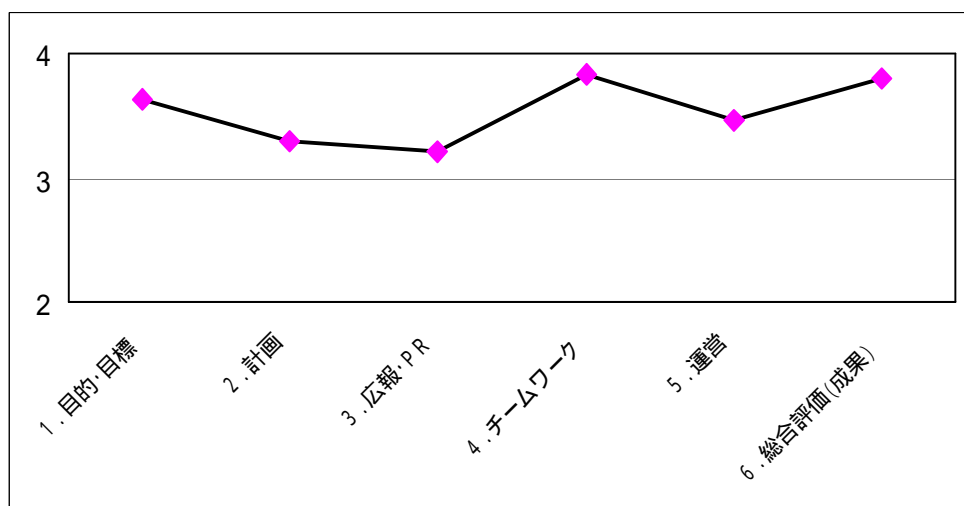


フィナーレの最終練習



舞台のハイライト

## 自己評価



## メンバーの感想

- ・ 短い準備期間しかなかったのに、本番では見事に舞台を完成させた。人と人とのつながり、人の力こそが、この事業の一番の柱なのではないかと感じた。
- ・ 西城地域の人だけでなく、庄原地域や市外からの参加もあり、よいメンバーに恵まれて、情熱的な舞台になったと思う。短期間の練習でよくできた舞台になった。
- ・ 幸福の価値を決めるのは住民、地域福祉のつくり手も地域住民であることを、共感をもって伝えられた、誇り得る取組。
- ・ 自らの意志によって自分の人生を生きることの幸福とリスクを西城町のリアルさで表現し、スタッフ全員の情熱と高い技術が秀逸の舞台を実現した。
- ・ 長いと思える台詞ひとつ一つに意味があり、伝えたいことを伝えるために不可欠であったと、上演後に実感した。参加できたことを誇りに思う。
- ・ 地域住民の気運の高まりと、行政の方針との間に乖離が生じないようこれまでの活動を検証し、全体で共有し、今後の活動を方向付けることが大切。
- ・ とても楽しかったし、またやりたい。地域福祉活動にもっと参加して仲間を増やしたい。

(3) 東城里山倶楽部

## 東城の笑顔写真集づくり

活動の趣旨・概要	構成メンバー		
	市職員	社協職員	市民
<ul style="list-style-type: none"> <li>今の笑顔が未来へ残せるような写真を撮る。</li> <li>写真を撮ることによって地域に仲間を作る。</li> <li>素人が撮った写真を集める。</li> </ul>	松原・清水 六原・横山	藤尾	磯川・小山 森下・横山 小田・一森

### 活動実績

平成22年2月3日から2月12日まで、東城支所1階ホールにて「笑顔いっぱい写真の木」として「東城町民の笑顔の写真」、写真を見た人も思わず笑顔がこぼれるような写真の展示を行なった。



**笑顔があふれる写真に見入る市民ら**

笑顔があふれる写真に見入る市民ら

### 心和む笑顔の写真

庄原・東城支所で企画展

地域住民らのこやかな表情を集めた「笑顔の写真展」が、庄原市東城町川東の市東城支所で開かれており、訪れた市民らが興味深そうに見入っている。12日まで。

住みよい地域づくりを考えるボランティア組織「とうじょう里山」が、約2万4千枚の紙に市民ボランティアが犬や猫などの写真を枝葉に見立てて展示。乳幼児から400人以上、さらに犬や猫などを紹介しているが、今後も届いた写真を次々に張り付けていくという。

訪れた住民は知人やかわいい猫などの写真を見つけて大喜び。同市西城町大佐の主婦平田静枝さん(67)は「笑顔を見ると心が和みますね」と話していた。(上野俊樹)

**こよみ**

2月10日  
(日12月27日)

日出 6:57  
日入 17:44  
月出 4:22  
月入 14:13  
福山港＝中潮  
満潮 9:22  
(潮位) 200

**テレビ愛媛** ⑤③ ⑧

4.45S ⑤◇55S ショップJ  
5.25 めざましテレビN ⑤  
8.00 とくダネ!  
9.55S ⑤◇も・キニナル!  
11.25 いきいき◇30望N  
0.00 笑っていいとも!  
1.00S 望◇ぎげんよう  
1.30S 望⑤インディゴの夜  
2.00S 望はじめて記念日  
2.05 鬼平犯科帳  
3.00S 良品工房ショップ  
4.00S 望ガリンオ開館

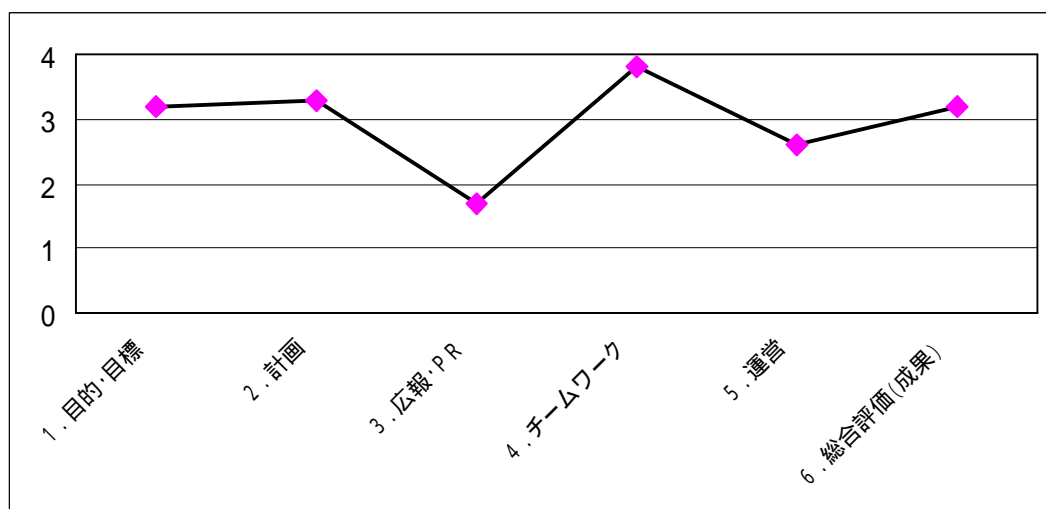
**南海テレビ** ⑩⑥ デジタル ④

4.40 おはよんN ◇50買物  
5.20ズーム◇S スッキリ  
10.25S ⑤がんぼれ! クムスト  
10.55 買い物◇11.25ホット  
11.30望N ◇45望 3分料理  
11.55S ⑤おもいっきりDON  
1.55 ミヤネ屋 宮根誠司  
3.53S ⑤だいきすしまじろう  
4.27S ⑤ポケモンDP  
4.50 N チャネル4  
7.00望 S S ウェンツ 瑛士  
7.56望 踊る/さんま御殿!

## 活動会議

とき	内容
平成21年11月25日	打ち合わせ
平成22年 1 月22日	打ち合わせ
平成22年 2 月 2 日	掲示準備

## 自己評価



## メンバーの感想

- ・ 東城町民の笑顔をとくさん撮ろうとういうことでしたが、対象物が笑顔でなくても見る側が自然と笑顔になる写真もありとても楽しく活動できました。皆さんからもよい評価をいただくことができました。
- ・ 地域福祉計画の理解が不十分ですが、知らない人と一緒に一つのテーマで計画、行動、達成感が得られる事の大切さと「楽しい」という実感は得られました。みなさんは、優しかった。
- ・ 想像以上の反応であったと思います。ただ、こういうものはもう少し計画的に時期も片寄らずできればもっとよかったです。でも楽しかったです。
- ・ メンバーからも、呼びかけに賛同した市民からも「笑顔の写真」もたくさん寄せてもらい、見る人も笑顔になる大きな笑顔の木を作ることができました。いろいろ作る過程で楽しい交流を持つことができました。
- ・ 笑顔の写真づくりは、良い写真がたくさん集まり、支所のホールに飾って見ていただきました。もう少し長い間飾ってほしかったくらいです。

## 昔のあそび

活動の趣旨・概要	構成メンバー		
	市職員	社協職員	市民
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 昭和35年以前に生れた50歳以上の人に昔のあそびをきく。</li> <li>・ 時代ごとのあそびの聞き取りをする。</li> <li>・ 男の子と女の子のあそびの聞き取りをする。</li> <li>・ 季節ごとのあそびの聞き取りをする。</li> <li>・ 地域ごとのあそびの聞き取りをする。</li> <li>・ あそびのルールも合わせて聞き取りをする。</li> <li>・ 聞き取ったあそびを世代間で実際に実施してみる。 (世代間交流)</li> <li>・ あそびの道具を実際に作ってみる。</li> <li>・ あそび方の資料を作る。</li> </ul>	松田・吉岡	無類	小林

### 活動実績

戸宇地区のサロンで、高齢者の方と一緒に「手まりおじゃみ歌」を歌い、おじゃみを試みる。

日時：平成22年4月9日（金）午前10:00～12:00

場所：戸宇集会所

参加：女... 9名、男... 2名

内容：

- 1．昔歌っていた「手まりおじゃみ歌」をみんなで思い出しながら、歌ってもらい、歌詞の聞き取りをした。
- 2．その歌を歌いながら「おじゃみ」をした。
- 3．その他の「昔のあそび」の聞き取りをした。

同じあそびでも、時代であそび方（ルール）が微妙に違っていたり、呼び方が違っていたりしていた。

出身地によって、あそびの名前が微妙に違っていたりする。

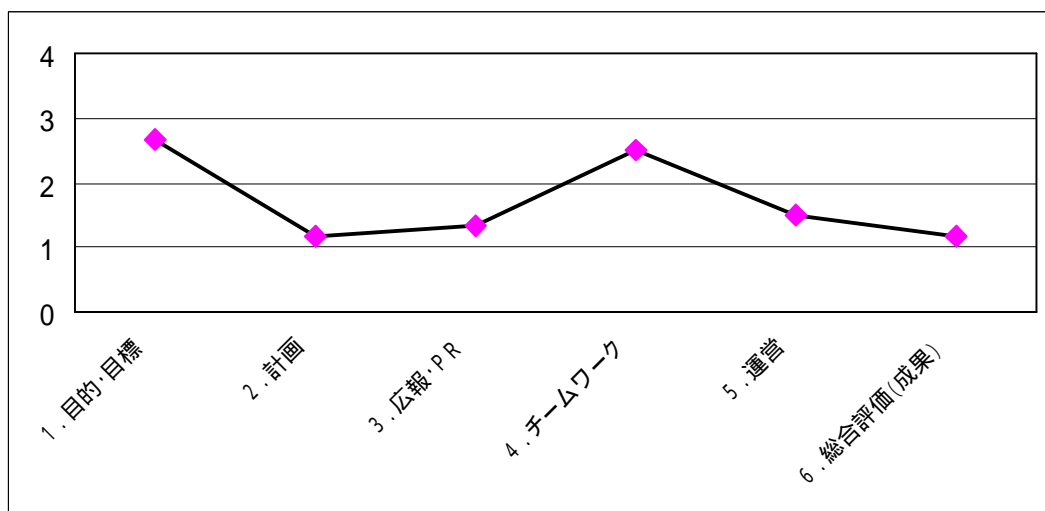
民児協の委員や、色々な人へ「昔のあそび」について答えてもらった。



## 活動会議

とき	内容
平成22年3月3日(木)	民児協の委員より、「昔のあそび」の聞き取り
平成22年3月18日(木)	「昔のあそび」チーム企画会議
平成22年4月9日(金)	戸宇地区のサロンで「昔のあそび」情報収集

## 自己評価



## メンバーの感想

- ・ 具体的に物を作る所までの活動が出来なかったので、22年度は引き続き実施したい。
- ・ 活動が出来なかったのが残念だった。21年度は出来なかったことを22年度は是非取り組みたい。

## 東城銘菓食べ歩き

活動の趣旨・概要	構成メンバー		
	市職員	社協職員	市民
<ul style="list-style-type: none"> <li>東城の自慢を発掘し・創り・広め・お宝にしよう！の東城地域目標達成のため、みんなで東城の文化の一つである銘菓を食べて歩くとともに、その地域のお宝を発見する。</li> <li>移動に生活交通バスを利用し、生活交通バスについても考える。</li> </ul>	宗兼・山田 山脇・清水		大田・長尾 横山・木野谷 近藤・八谷

### 活動実績

篠原温泉「高尾の湯」と小奴可「近江屋の最中」を味わう旅

～生活交通バスも考える～

- ・日 時 平成21年12月1日（火） 午前8時10分集合
- ・集合場所 庄原市役所東城支所 正面玄関前（参加者7名）
- ・参加料 必要経費は各自で負担する（半日入浴料金 大人800円・バス代等）
- ・持参物 おむすび2つ・飲物・おやつ・雨具・その他必要なもの



東城支所前出発

東城支所発 8:22 ~ 小奴可着 8:57  
（小奴可（日野原）線経由）  
JA小奴可支店発 9:15 ~ 高尾の湯着 9:25  
（小奴可西城線経由）



小鳥原の秋の装い

高尾・小鳥原地域の散策・食事・温泉 9:25 ~ 13:15  
高尾の湯発 13:15 ~ 奴可神社着 13:24  
（小奴可西城線経由）



高尾の湯「篠原旅館」のおかみさんと



亀山城跡から小奴可を望む



小奴可地域の散策 13:24 ~ 16:10

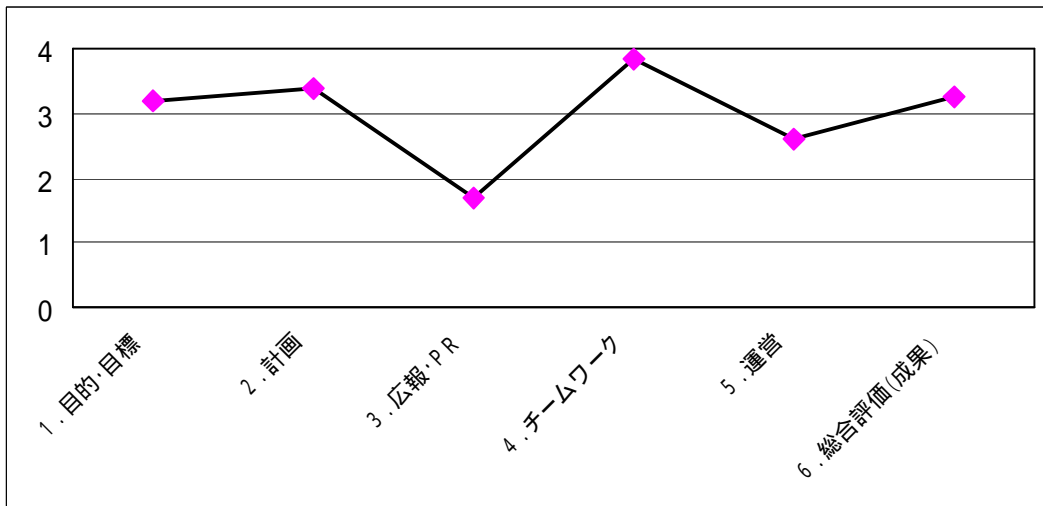
- ・ 奴可神社見学 (こま犬等)
- ・ 見性寺見学 ・ 亀山城跡散策
- ・ 小奴可名物「近江屋の最中」を味わい、こだわりを聞く

小奴可発 16:10 ~ 東城着 17:13 (小奴可(栗田)線経由)

### 活動会議

とき	内容
平成21年11月11日(水)	「東城銘菓・食べ歩き」チーム企画会議

### 自己評価



### メンバーの感想

- ・ 大変おもしろかった。
- ・ 継続して何かに関わって活動を続けてゆくことが必要だと思います。
- ・ 東城にあるお宝であり、銘菓をテーマにその周辺地区の散策もし、地域の良さを再発見することができました。他の銘菓、他の地区にも広げていければいいと思います。
- ・ 計画通り実施できた点、メンバーも親しく活動できた点はとても良かったと思います。私自身その後自分の周囲へPRしたり、再度一緒に行動に移せなかった点が反省点です。

(4) 口和里山倶楽部

## 「口和のヒト・モノ大辞典」作成委員会

活動の趣旨・概要	構成メンバー		
	市職員	社協職員	市民
地域には様々な知識・技能・特技・体力・情報を持った人やモノがあり、それらを活用したいというニーズがあるはず。そんな情報を集め、データ - 整理し、活用することで、人や地域の活性化を図る。	橋川・河野 川上		徳山・長谷 五島・西村

### 活動実績

活動目標は、口和町内の人の持っている知識・技能・情報を集めて、「口和のヒト・モノ大辞典」として整理し、データ化する。

そのデータベースの公開方法や利用方法を考える。

(将来的には) 地域通貨のような形で提供した人には、メリットが出るような仕組みづくりを目指す。

平成21年度は、 について完成することを目標とした。

活動1 . 8月12日口和町自治振興区連絡協議会に出向き、私たちのグループの活動について説明し、各自治振興区の中から、「口和のヒト・モノ大辞典」に登録したらいいと思うヒトやモノを推薦してもらうようお願いした。結果、4つの自治振興区から、29人の推薦があった。

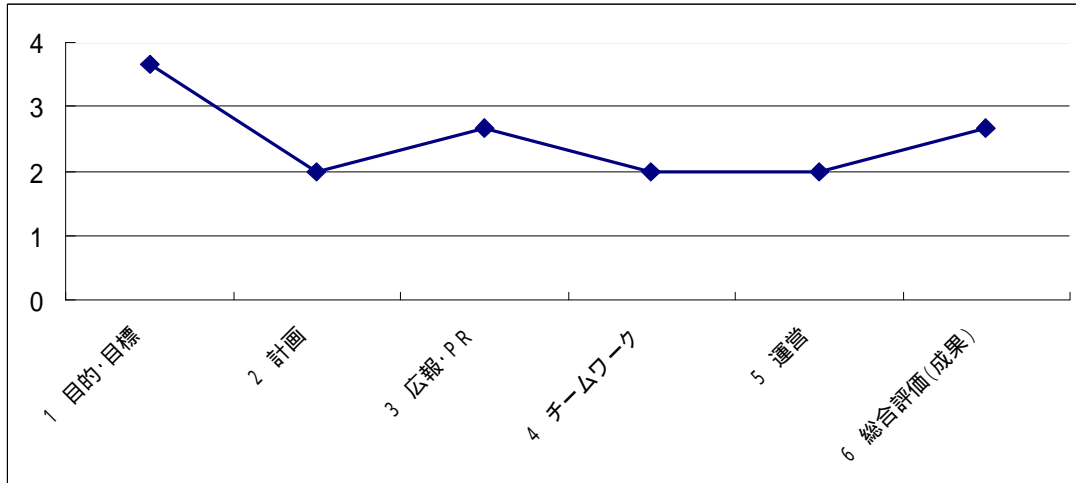
活動2 . 10月12日に開催された口和健康ふくし祭わいわいフェスタの会場の口和里山倶楽部紹介コーナーへ推薦箱を設け、新たな登録者の確保を狙ったが、結果は0だった。

活動3 . 平成17年度の口和町元気づくり企画講座の中で、作製された「輝人銘人達人町の物知り博士」に登録されている人の整理をした。136人 117人に減。

活動4 . 今現在、「輝人銘人達人町の物知り博士」に登録されている人と今回把握できた人の把握できた人合わせて170人の一覧表まで作成した。 と、ここで息切れしている。



## 自己評価



## メンバーの感想

- ・ 完成したら活用したいとの声もあり、完成を急がねばならないが、本人からの申し出はほとんどなく、周りや自治振興会からの推薦の人が多いため、本人の承諾を取るのに時間がかかる。
- ・ この活動を通して、地域の人々の隠れた特技など発見できた。
- ・ メンバー自体が忙しい人が多く、なかなか集まりにくい。
- ・ 途中で息切れしてしまった。
- ・ 作業が前へ進んでいないことを反省。
- ・ きちんと仕上げられたあかつきには、地域のお役に立つ物になることと思う。

## 今昔商事

活動の趣旨・概要	構成メンバー		
	市職員	社協職員	市民
しめ縄やホウキ、トラヘイのワラ牛や地域での食品など、地域の達人を講師にモノ作り教室を開催・体験する。その楽しさを子どもや若い人にも経験してもらい、口和文化の継承に繋げる。	清水・田辺		福歳・徳市 今井・増原 守谷・岡川

### 活動実績

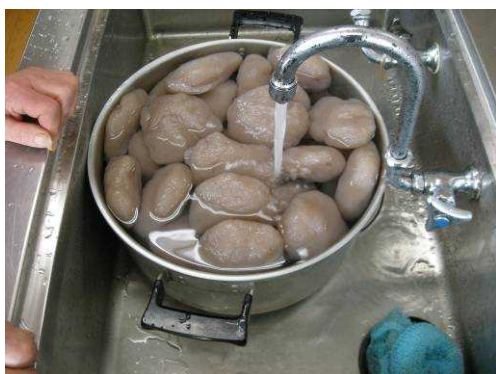
こんにゃく作り体験他

開催日 平成22年3月6日

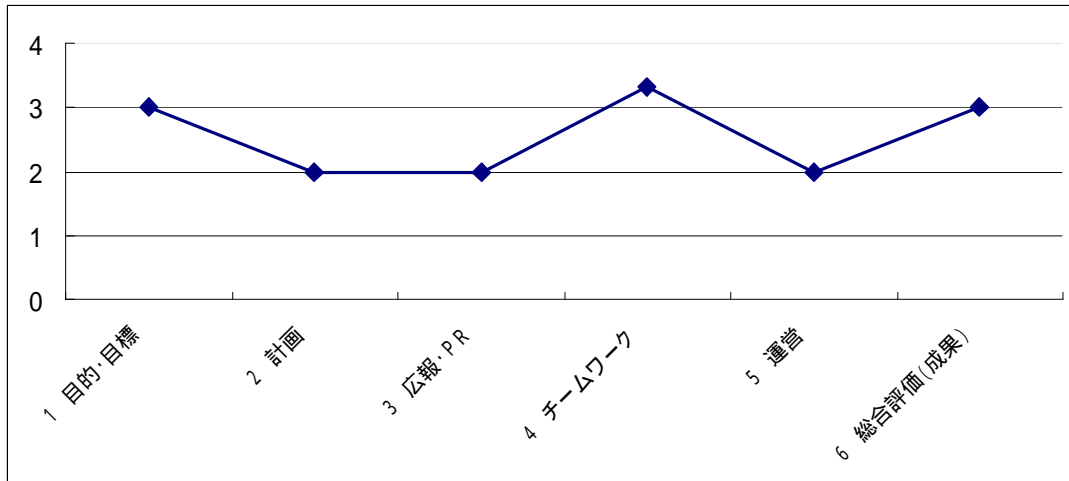
場 所 湯木ふれあいプラザ

参加者 福歳、今井、田辺、市、増原、盛谷、川上、清水

事業内容 こんにゃく芋からこんにゃくを作る過程を全員で行った、併せて手打ちそばを湯がいて食した。



## 自己評価



講師に地元の盛谷さんにお世話になり、これまでの経験の中で参加者もこんにやく作りの行程を確認しながら実施した。

苛性ソーダ等の分量など微妙な過程もあり、経験が必要なものであることを認識した。

今回はこんにやく作り以外のものについても挑戦したが味に不満が残った。

当初しめ縄や箒などの製作も計画していたが、材料や日程等の調整でできなかった。

## メンバーの感想

- ・ 昔の食文化の一部について自分で作ることができた。
- ・ 甘酒等についても今後挑戦したい。
- ・ 自分で体験しながら作るにより楽しさや知識を得ることができた。
- ・ その他昔の体験作りもしてみたい。



## 口和の食を楽しむ会

活動の趣旨・概要	構成メンバー		
	市職員	社協職員	市民
地元で採れる食材を使った料理をみんなで研究・調理し、口和の自然を味わう。次に季節の食材を使った料理教室を開催する。また、食材が無駄にならない調理方法や保存方法を研究する。		森末	松島・積山 積山・門野 宗藤・福歳 家島・港

### 活動実績

第1回 口和の“秋”を食べつくそう!! (まずはメンバーだけでやってみよう!)

と き 平成21年10月3日(土)

ところ 口和保健センター

参加者 メンバーのみ

メニュー

- ・新米で栗ご飯
- ・きのこ汁
- ・イノシシの燻製
- ・漬け物各種



第2回 口和の“秋”を食べつくそう!! Part

と き 平成21年12月5日(土)

ところ 口和保健センター

参加者 メンバー + 一般参加5名

メニュー

- ・炊き込みご飯
- ・豚汁
- ・大根の肉味噌和え
- ・自家製漬け物
- ・保存食





### 第3回 いろんな“かき餅”を作ってみよう!! 食べてみよう!!

とき 平成22年1月30日(土)

ところ 口和保健センター

参加者 メンバー + 一般参加7名

参加費 材料費を参加者全員で均等割

メニュー ・口和産の食材にこだわった“かき餅”  
(黒豆・ゆかり・よもぎ・たまご・桜・紫芋)  
・イノシシ汁 ・漬け物各種  
・デザート その他

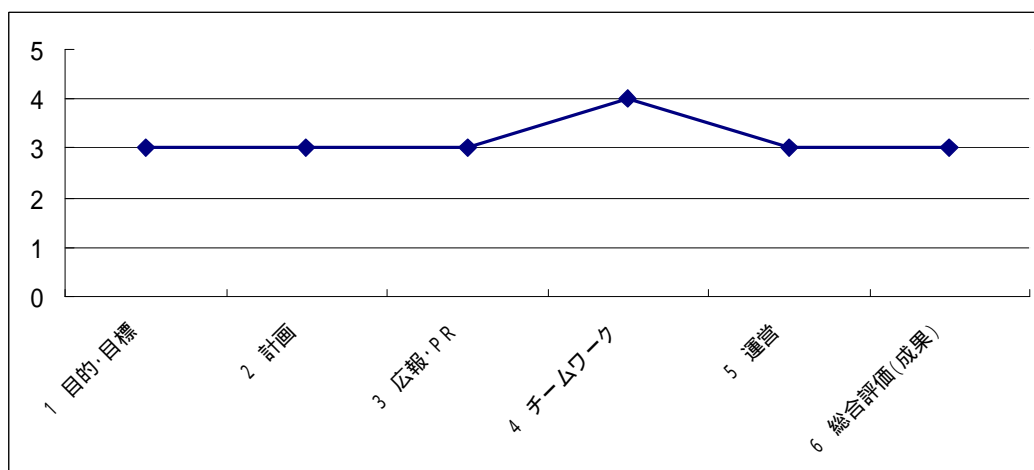
1月30日(土) 餅つき、型に入れ固める

1月31日(日) 餅を切り、みんなで大試食会

その他 中国新聞の取材を受ける



### 自己評価



### メンバーの感想

- ・ チームワーク、運営はとても良かったと思う。
- ・ 楽しく活動出来た。が、みんな忙しく目標のレシピづくりが出来なかったのが残念。是非またの機会に！
- ・ ひとりでは面倒なことも、みんなで楽しんで作れて、美味しくいただけてよかった。
- ・ みなさんの元気をもらい、また是非集まりたい。
- ・ 早く計画を立てることが出来たら、もっと人も集められたし、より良い物が出来たのではと思う。
- ・ 楽しく、賑やかに出来た。また次回も計画しよう。
- ・ 広報が不十分で、地域の人たちに活動を知ってもらえなかった。里山倶楽部のメンバーにも参加呼びかけを行い、交流を行いたかった。
- ・ 地産の食材を生かすためには、様々な保存方法を把握し、また事前の準備の重要性を感じた。
- ・ メンバーの中で食材の旬や調理方法の情報交換を行えたことは大きな喜びであった。
- ・ メンバーの中で、かき餅を自宅でも作ってみたとのこと。嬉しい報告であった。
- ・ 次回、機会があれば春夏秋冬のイベントがしてみたい。

## 蕎麦愉楽庵

活動の趣旨・概要	構成メンバー		
	市職員	社協職員	市民
蕎麦を通じた人つながりや人間関係を深め、食べる喜び、つくる楽しさを感じてもらい、健康で楽しい生活を送る。蕎麦の栽培・そば打ちなどの知識習得や体験、蕎麦の新しい活用方法の研究なども行う。	上岡・伊藤 元繁・早 山田・石田	八谷	三吉

### 活動実績

#### 第1回イベント 「そば刈りをしよう！」

日時：平成21年10月31日（土）

場所：口和町湯木《上岡さんの圃場》

内容：そばの収穫作業（刈り取り・ハデ掛け）

参加者：17人



#### 第2回イベント 「そば打ちをしよう！」

日時：平成21年12月23日（祝）

場所：口和保健センター

内容：そば打ち教室（石臼による粉挽き）

参加者：15人



### 第3回イベント 「くちわのつどい」

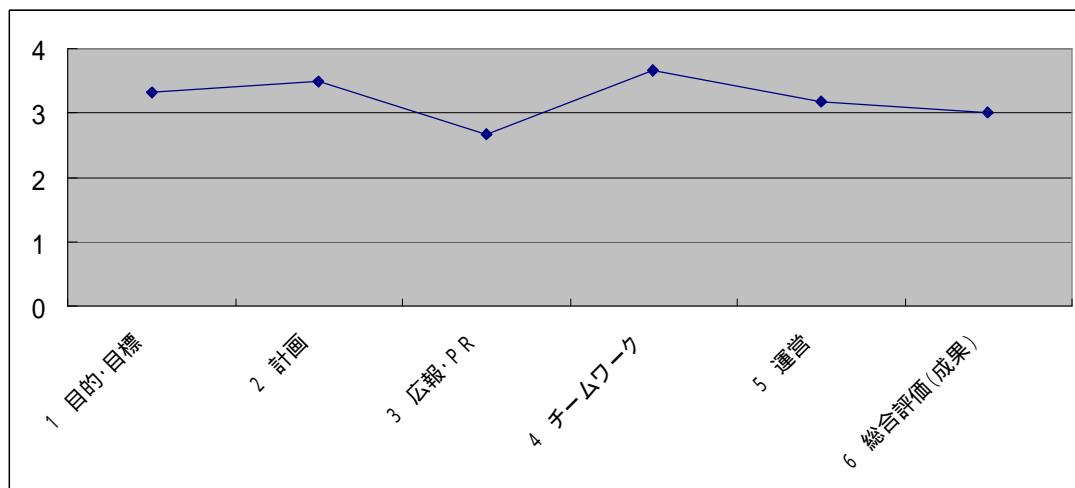
日時：平成22年3月20日（土）

場所：口和保健センター

内容：くちわのつどい参加者へそばをふるまう

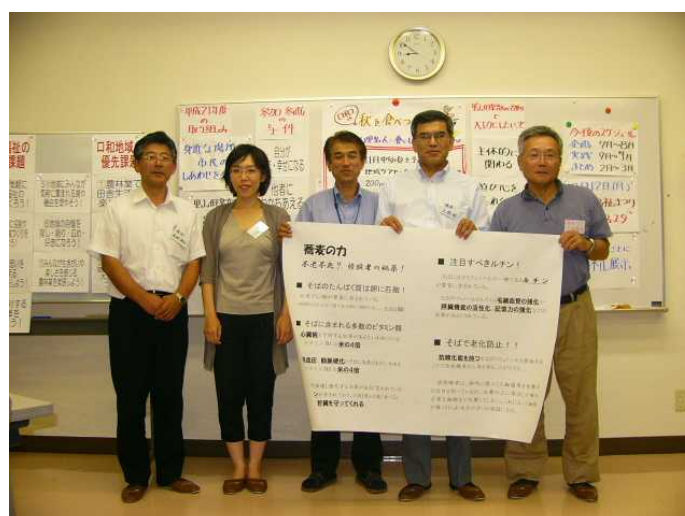
参加者：8人

### 自己評価



### メンバーの感想

- ・ 初年度の取り組みとしては良かったのでは。
- ・ 2年目からメンバー以外にも呼びかけたい。
- ・ お客さんの参加になり、主体的な取り組みができなかった。
- ・ 食べ歩きがしたかった。



(5) 高野里山倶楽部

## 伝えよう未来の高野へ

活動の趣旨・概要	構成メンバー		
	市職員	社協職員	市民
地域の民話・民謡・史跡を巡り、高野の素晴らしさを共感し、感動し、次世代に引き継ぎたい。	富原・西村	奥田・須安 繁山	滝谷・後藤 室永・増原 林・増原

### 活動実績

史跡巡り（蓼山コース）の実施

と き 平成21年10月28日

と ころ 蓼山城跡、毛無山

参加者 9名

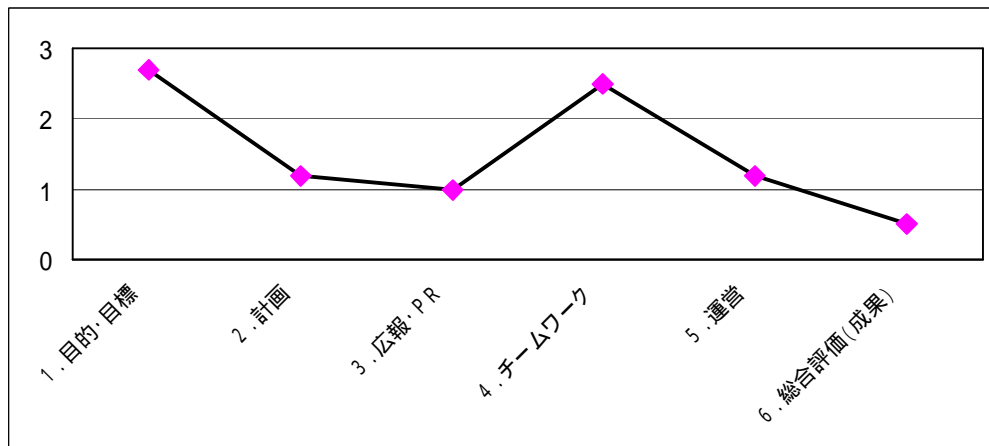
内 容 史跡巡りウォーキングマップを作成するため、蓼山に登った。



作成したウォーキングマップ



## 自己評価



## メンバーの感想

- ・ このテーマは、もともと5ヵ年計画で進めているので、年度で事業報告は出来ない
- ・ これから、時間をかけて、情報を集め資料づくりをする。
- ・ 将来的には他のさとやま倶楽部とコラボしたい

## 芋煮会

活動の趣旨・概要	構成メンバー		
	市職員	社協職員	市民
自然環境の豊かな高野で、地元産の新鮮な野菜を使った芋煮会を開催（穴場で）し、参加者の交流と親睦を図り、新たな高野の魅力を発見する。	岸 ・小川 森末・森岡 西村・繁田 藤原		田中・穂丸 槇

### 活動実績

平成21年9月28日（月） 高野里山倶楽部グループ打合せ会

グループの活動内容について、協議決定（芋煮会グループとする。）

平成21年10月15日（木） 芋煮会調理実習会

スタッフを対象にどのような芋煮をするかを、プロの料理人を講師に招き実習会を開催

平成21年10月23日（金） 高野里山倶楽部芋煮会グループ打合せ会

今後の活動について協議（文化祭への出店決定）

平成21年11月5日（木） 高野里山倶楽部芋煮会グループ打合せ会

今後の活動について協議（文化祭への出店内容の検討）

平成21年11月14日（土） 高野町民文化祭への出店準備

平成21年11月15日（日） 高野町民文化祭への出店

場所 上高公民館

利用者数 約100名

高野町マラソン大会と高野町民文化祭に参加された市民に対して、里山倶楽部の活動PRを  
するとともに、自作のおにぎりと芋煮を振舞った。



平成21年12月25日（金） 高野里山倶楽部芋煮会打合せ会

「高野の穴場で芋煮会」の実施計画の策定

平成22年1月8日（金） 高野里山倶楽部芋煮会打合せ会

芋煮会の具体的内容の協議

平成22年2月10日（水） 高野里山倶楽部芋煮会打合せ会

芋煮会の日程、役割分担、準備等について協議

平成22年2月21日（日） 高野の穴場で芋煮会（午前9時～午後2時）

場所 おおかど 大門邸（高野町和南原）

参加者数 26名（スタッフ含む）

高野町和南原の古民家において、芋煮会を開催  
芋煮のほか、漬物道場、スクモドでの炊飯を実施  
和南原で作成されたカルタを活用してのカルタ取り  
高野のお年寄りによる「高野の昔話」  
雪を使ったカマクラや雪ゾリ



民宿 大門邸





地元「和南原」製のカルタです。



地元のお年寄りによる「高野の昔話」

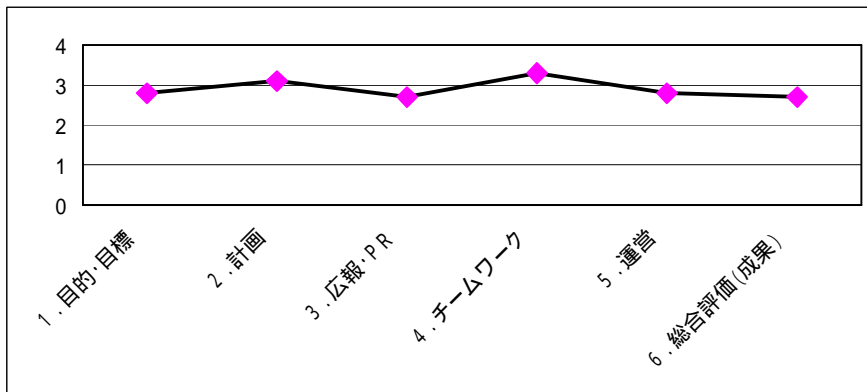


参加者全員で記念写真



ワイワイガヤガヤ 楽しいひととき

## 自己評価



## メンバーの感想

- ・ 雪深い高野町の中でも、降雪量の多い和南原の古民家を活用した芋煮会は正に穴場の雰囲気があった。
- ・ 高野町の食材にこだわりたかったが、準備の段階でかなわなかった。
- ・ スタッフが市職員に片寄り、市民を巻き込んだ活動にならなかった。
- ・ 漬物道場ももっと高野の食材と季節にこだわる必要があった。
- ・ 高野里山倶楽部の他のグループとの連携が不十分であった。
- ・ 芋煮も高野町の郷土料理との関連性を持たせる必要があった。
- ・ お年寄りの話はよかった。
- ・ 雪遊びをもっと工夫（指導者の招聘等）すればよかった。

相対的に所期の目的は一定程度達成できたが、もっと工夫すればよい点がたくさんあったと感じる。特に、市民を巻き込んだグループ活動にすることが必要である。そのためには、高野町内にある他の市民グループとの連携や協力を仰ぐことも検討する必要がある。

(6) 比和里山倶楽部

## みんなで“お絵かき”楽しいな！～比和のすてきな秋を描こう～

グループ名(おえかきくらぶ)

活動の趣旨・概要	構成メンバー		
	市職員	社協職員	市民
忙しい生活の中で、比和の良さに気付いていない人がいる。ゆとりの気持ちを持って、比和の小さい秋を見つけて描きたい。そして、町中のステキな場所を見つけよう！	小田	荒木	谷・田辺 八川

### 活動実績

#### 町民大写生大会の開催

と き 平成21年10月10日(土)

ところ 比和公民館から比和小学校までの区間

参加者 子どもから大人まで

内 容 (当日の様子)



9:20～おえかきグループの準備開始

9:30～受付開始

数名ではありますが、子ども達の参加はとてにぎやかで、楽しく、その場が明るくなりました。



“おえかき”グループの仲間には、絵ごころのある方ばかりでした。

その中の一人が、絵の道具の使い方を描きながら説明しました。



10:00～12:00まで、自分の気に入った場所での“おえかき”となりました。

皆さん、時間いっぱい描いておられました。

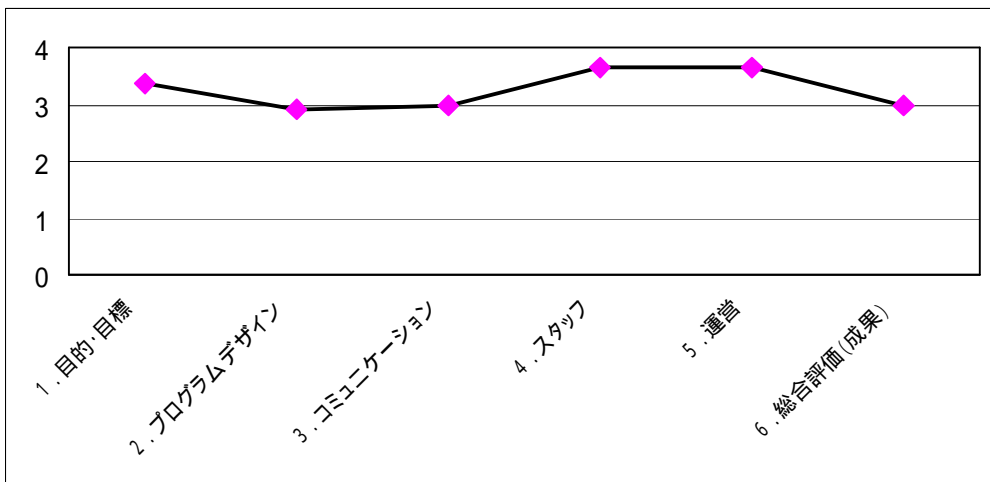


作品を持ちながら、記念撮影となりました。

参加者は多くはありませんでしたが、「時間を忘れて熱中し、とても楽しい時間でした」という言葉を聞き、仲間と次回は「桜の咲く春に開こう」と盛り上がりました。



## 自己評価



## メンバーの感想

比和のすてきな秋を描く“写生大会”、チラシを配布したり、口コミで参加者を募り実施しました。子どもを含め9名ではありましたが、なによりとても楽しく充実した時間でした。まだ、現在進行形で11月にまちなかギャラリー（信用金庫・郵便局・バス待合所等）に展示したり、公民館まつり（11月14日開催）に展示したり、公民館まつりに展示し参加者に賞を決めてもらいます。

来年度の取組みは、ゆとりをもって町民の皆さんへ呼びかけをします。（参加者を増やす）季節の美しさを描いてもらいたいと思います。春の比和、夏の比和、秋の比和、冬の比和、住んでいる人に比和の素晴らしさを再発見し、同じ思いを持つ仲間を増やしていきたいです。

# 新米を炊いて食べよう

グループ名(美味しんぼくらぶ)

活動の趣旨・概要	構成メンバー		
	市職員	社協職員	市民
<p>比和地域は県内でも美味しいお米の産地であり、また、野菜を作っている家庭も多い。飽食の現在、お店に行くと年中様々な食材、野菜等が買い求められるなかで、素材の美味しさを最も味わえる「旬」を五感で楽しみたいと考え、自慢の新米を釜戸で炊いてご飯をつくり、持ち寄った漬物や野菜、一品料理と一緒に味わう。自分たちで動いて楽しんで仲間を増やしたい。</p> <p>地域の自慢を探し出し、創り、広め、好きになろう。昔ながらの手法を先人の知恵に学び、次世代に伝えるため、一人ひとりに役割や出番がある地域づくりを進めたい。</p>	加藤・中村	藤野	田中・友貞 奥田・森山

## 活動実績

### 新米を炊いて食べよう会の開催

と き 平成21年10月10日(土)  
 ところ 比和温泉施設「あけぼの荘」横駐車場  
 参加者 子どもから大人まで  
 参加費 300円  
 内 容 (当日の様子)



参加者と一緒に、色とりどりの落葉で作りました。  
 みなさんの、あーだこーだのアイデアで出来あがった力作です。



お米を炊くのに水加減がわからない~!!  
 力強い知恵袋の登場で、手の指で水加減を上手に調整。

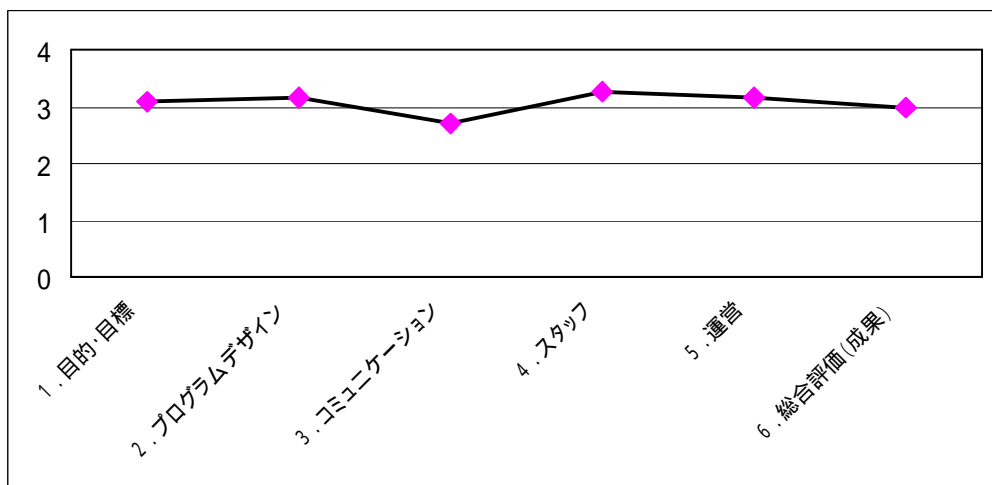


すくも釜で炊きあがったご飯を、みんなで「おにぎり」づくり。  
 おこげ発見! ちょこっと味見!  
 おいしい “ ^ ^ ”



みなさんの自慢の一品料理と、すくも釜で炊いたご飯でつくった「おにぎり」、あつあつ具たくさんのお汁で満足。おいしい笑顔、話に花もさいています。

## 自己評価



## メンバーの感想

計画から実行まで短時間であったが、スタッフ同志チームワークよく、それぞれの役割は果たせた。「新米を炊いて食べること」を通して世代間交流も図れ、参加者どうしのコミュニケーションも図れて個々に出番もあり、みんなが楽しい時間が過ごせてよかった。同じ町内に住みながら、あまり顔を合わせない人とも久しぶりに会えたり話もでき、自慢の一品料理・漬物も味わえて満足で、目標も基準値のほぼ3点となり達成できたと思う。今後、この輪が広がるよう、いろいろな地域で季節に応じて実施できるよう計画していきたい。

## チャレンジ福田頭

チーム名(マウンティングクラブ)

活動の趣旨・概要	構成メンバー		
	市職員	社協職員	市民
比和には自然が沢山残されています。まず、近くの山から征服し、仲間づくりをしたい。地域の自慢を探し出し、創り、広め、好きになろう。福田頭にはガイド役が必要です。一人ひとりに役割や出番があるまちづくりをとおして、ガイド役を育てよう。	八谷・松島	松浦	松永・小林 竹上・栄田 森繁

### 活動実績

#### チャレンジ福田頭

と き 平成21年10月10日(土)  
 ところ かさべるで・福田頭・福田地域  
 参加費 2,000円  
 内 容 (当日の様子)



AM9:00バイタルを終え、目的地の福田頭を背景に、さあ！！これから出発です。  
 (集合場所の「かさべるで」)



最初の滝、「一の滝」を背景に高さ約20mです。水量がとても豊富で林道終点から山頂までの、丁度中間点です。

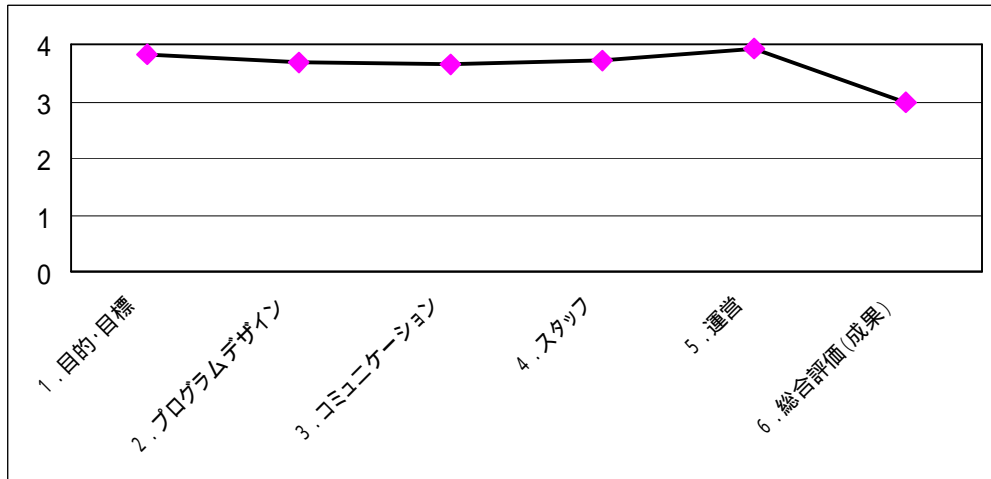


自然が豊富に残された登山コースです。急峻な場所もあり、スケールが壮大です。



北に吾妻山、猿政山、大万木山、西に三瓶山、東に比婆山連峰、遠くに道後山、大山と素晴らしい眺望です。

## 自己評価



## メンバーの感想

クラブ員により企画立案をし、案内人の同行により、登山時間約3時間、下山時間約1時間30分のコースに、脱落者も無く全員征服できたこと、又、実施時期が季節感を感じる事が少なかったが、今後の課題としては、事前周知を図り、人数を増やしても良いのではないかと思います。

(7) 総領里山倶楽部

## リサイクルでお宝発見

活動の趣旨・概要	構成メンバー		
	市職員	社協職員	市民
今は使われていないモノ、眠っているモノにもう一度光を当て、モノを大切にすることから人を大切にする心を育む。	中井・島田	内平・岡	

### 活動実績

#### 1. 常設の図書コーナー設置

健康福祉センターのロビーに本棚と本を設置。

#### 利用状況

延べ30件/月前後の利用があった。子どもは、放課後の保護者の迎えを待つ時間に。大人は借りて帰るケースが多い。

#### 反応

「家庭で眠っている書籍を持ち込んで良いか」と問い合わせが8件あり、分野と冊数が増えた。



#### 2. レコードコンサート

“里山倶楽部そうりょう”の他の活動チームと合同で実施したクリスマス会でレコードコンサートを実施。リクエストに応じ、懐かしいレコードを、懐かしいプレイヤーで聴いた。

#### 楽しんだ曲

ジャズ/クリスマスソング/平山みき/ジュリー/ピンクレディーなど

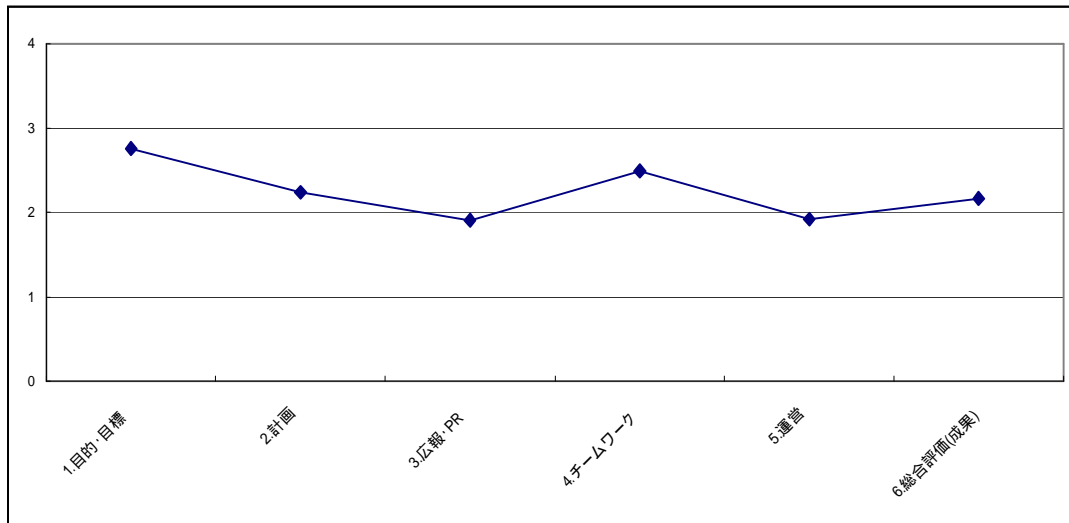
#### 反応

レコードの、クリアではない音の響きに、昔を思い出す人。ピンクレディーの登場に、つつい踊ってしまう人。中年層も、高齢者層も、一昔前に戻ったようだ。





## 自己評価



## メンバーの感想

- ・ 図書コーナーは、妙案だった。  
本…愛着があり、捨てられない。でも場所をとり、邪魔にもなる財産。  
本…ためになった本、面白かった本は、他の人にも読んでほしい。  
本…時間を有効に使える貴重な道具。
- ・ 図書コーナーは収集方法を検討し、もう少し多方面から本を収集すれば良かったと思います。  
本の量ももっと増やせば良かったと思いました。
- ・ 図書コーナーでは、定期的に入れ替えを行い、新刊入荷を広報していきたい。
- ・ 図書館との連動で、図書館の本の取り扱いができないか？
- ・ リサイクルフェスタへの出店（フリーマーケット）を行いたい。
- ・ 衣類等のリサイクルも検討したが、子育て支援センターで取り組みがあることを知り、取りやめた。町内には種々の取り組みがあるが、年代が違くと知らないことが多いと感じた。
- ・ レコードコンサートは、単品のイベントでも十分開催できる。出前での実施も含め、いつかまたやりたい。
- ・ レコードコンサート等、企画へは関わったけど、各イベント当日の運営に参加できなくて申し訳なかった。

## なんでも発見団！

活動の趣旨・概要	構成メンバー		
	市職員	社協職員	市民
総領に住んでいても端から端まではその良さを解っていないので、人つながりや自然つながりで知っていこう。	田邊・山崎	小島	延清・澤 山根・横山

### 活動実績

#### 第1回 秋を見つける ” 木屋地域散策&栗拾い ”

と き：平成21年9月22日（祝） 10時～14時30分 （小雨決行）

参加者：地域の方 4名、メンバー 5名、メンバーの家族 7名 計16名

参加費：1人500円（子ども無料） 昼食代

内 容：メンバー同士の親睦と予行演習として実施

木屋癒香の杜から木屋良神社まで、地域の方の話を聞きながら散策

木屋良神社・・・社殿・県天然記念物ヤブツバキの木

メンバー宅栗山で栗拾い後、木屋癒香の杜で昼食会



#### 第2回 ” 下領家八幡神社祭り&亀谷神祇見物 ”

と き：平成21年10月11日（日） 12時30分～

参加者：メンバー 4名、メンバーの家族 4名、計8名

参加費：700円（メンバーのみ） 御花&おやつ

内 容：総領支所から下領家八幡神社まで亀谷の神祇を後方から見物しながら散策

八幡神社で奉納される神祇を見物後、リストアステーションまで散歩





### 第3回 しめ縄づくり教室

と き：平成21年12月13日（日） 13時～

と ころ：総領町高齢者活動センター

参加者：23名（防災無線・行政文書で募集）

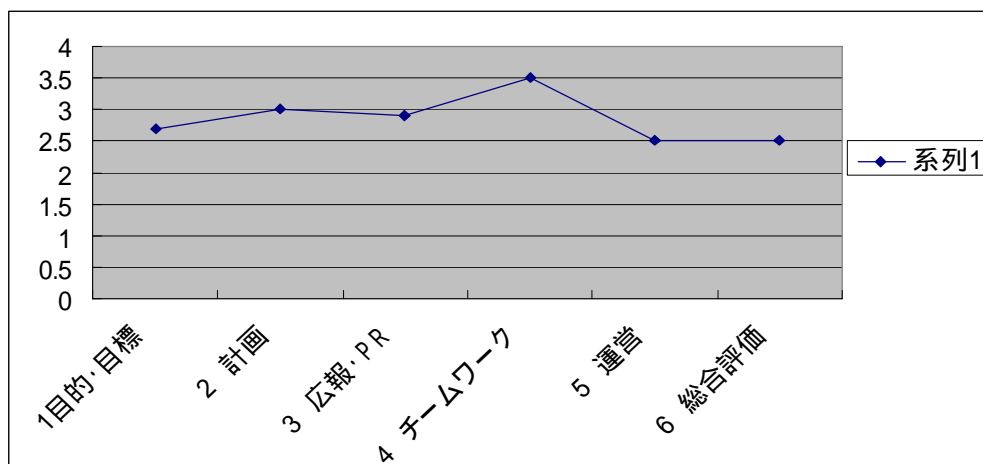
メンバー 5名 + 家族 2名の計30名

参加費：大人100円

内 容：総領町高齢者活動センターの活用と  
地域の方との交流を目的に、しめ縄  
づくり教室を開催。



### 自己評価



### メンバーの感想

- ・ 当初、総領町の知られざる良いところを発見しようという目的でスタートしましたが、メンバーそれぞれ多忙で全員揃わないということもあり、なかなか目的に沿った活動が出来なかった様にあります。
- ・ しめ縄づくりの行事は多くの方が参加して、楽しいイベントができた。
- ・ 地域の再発見ができ、仲間が増え楽しく活動できた。
- ・ メンバーに任せっきりになってしまい、メンバーの一人として反省しています。下調べや可能な限りの手伝いを今後していきたいと思っています。よろしくお願いします。
- ・ 地域を知るといふ点ではふるさと（地域）を愛すということにつながるのので続けていきたいと思います。
- ・ 総領町の良いところを発見しながら地域の人との交流を目指していましたが、メンバー全員が公私ともに忙しく、地域の方の参加を求めるには当日参加できるメンバーに負担が掛かりすぎるため、活動計画の見直しを行い当初の目標達成にはなりませんでした。無理をせず、メンバーが楽しむことを目標に、できることを続けていければと思います。
- ・ 子どもも興味のあるものには参加して、一緒に楽しめています。

## きてみて ほっと停留所

活動の趣旨・概要	構成メンバー		
	市職員	社協職員	市民
診療所・歯科診療所に併設する総領健康福祉センターに気軽に集まり、楽しみ、ちょっと立ち寄ってみようかなと思える空間を設けたい。	波多・繁藤	角	永岡・宗兼 秋山

### 活動実績

#### 1. 常設の停留所活動

総領健康福祉センター内に、気軽に集まれちょっと立ち寄れる休憩所を設け、喫茶コーナーを設置。募金箱を置き、みなさんのお気持の募金で運営（名称：ほっとちゃん募金）。毎週金曜日は「かわせみの家」さんのご協力でパンとお菓子の販売。



#### \* 開催頻度

毎週 月曜・火曜・木曜・金曜の9:30～15:00  
 （寒い時期は午後の利用が少ないため9:30～12:00まで）

#### \* 利用者数：開店回数（H21年10月13日～H22年3月31日）

利用者—延べ約950人 開店回数—81回



#### \* 活動していくうちに…

喫茶コーナーの手伝いや話し相手のボランティアをしてくださる方が出て来たり、花を持ち寄り飾ってくださる方もおられ、自主的に停留所に関わってくださる方が増えていき、人の輪が広がっていった。



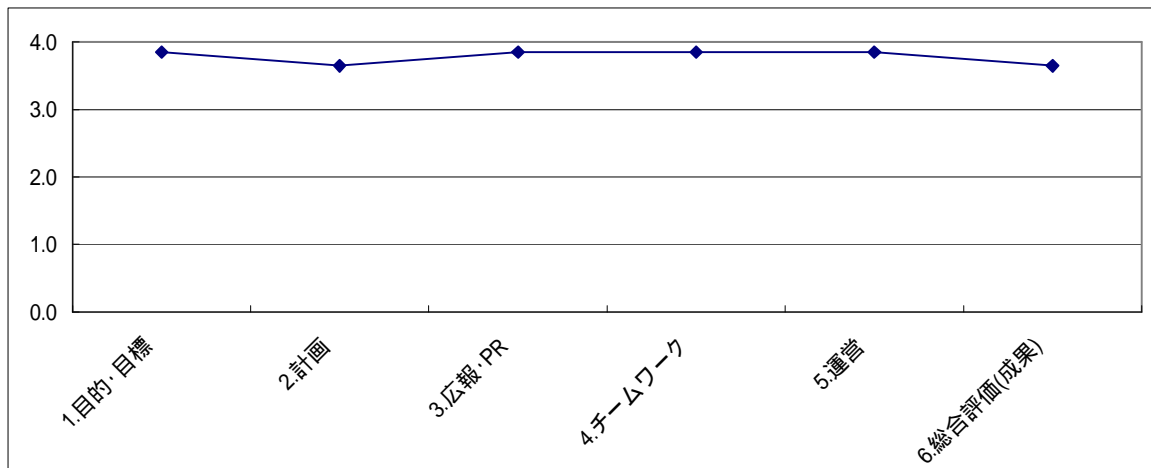
#### 2. イベント行事「クリスマス会」

～保健行事・介護予防行事等の活動団体と、子どもたちの交流～

- ・ “里山倶楽部そうりょう”の他の活動チームと合同で開催。
- ・ 「ほっと停留所」では喫茶コーナーを開店。ほっとちゃん募金から捻出し、「かわせみの家のクリスマスクッキー」を参加者全員にプレゼントした。
- ・ 参加者が、それぞれの活動分野で、クリスマス会へ向けての準備を進めていき、みんなで作り上げたクリスマス会となった。



## 自己評価



## メンバーの感想

- ・ 一人暮らしや高齢化が進む中、地域では、近所同士の会話も少なくなり、みなさんが寂しい気持ちで過ごされているようです。人間はどうしても一人では暮らせません。このような状況から、ほっと停留所を開店しましたが、開店当初は立ち寄られる方もまばらでした。日を追うごとに、来店される方の口コミで「ほっと停留所に行けば誰かに逢えて話ができる」事が分かり、今では利用される方も多くなり、いろいろな話題に花が咲いています。人が気軽に集まり交流できる場は、町内にはここしかないようです。できればいつまでも笑顔が見える場として継続していきたいものです。
- ・ 日を重ねていくうちに定着していくのが感じられ、健康福祉センター内が明るくなっていった。
- ・ メンバーの中で、いろいろなアイデアがふくらみ、楽しみながら活動することができた。またボランティアをしてくださる方も、停留所を楽しみにして来てくださっていた。ほっと停留所で、みなさんが笑顔で話されている光景は、とてもほほえましく感じた。

## 総領おいしくごちそうさん

活動の趣旨・概要	構成メンバー		
	市職員	社協職員	市民
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地元食材を無駄にすることなく、おいしくいただく。</li> <li>・ 手づくりで本物の味を知り、次世代へつなげる。</li> <li>・ 講師は、人生・調理の達人たち。達人に活躍の場を提供する。</li> <li>・ 食あるところに笑顔あり、食を通じて素敵な人間関係をすすめる。</li> </ul>	細川・元永		栃木・勢村 永岡・奥 井上・上瀧

### 活動実績

#### 1. 大根料理 ~ 地元で採れた旬の食材を使って、ココロもカラダも美しく ~

と き 平成21年11月24日（火）

（平成21年11月10日 スタッフで切干大根づくり）

ところ 総領健康福祉センター

参加者 子育て中の保護者と子ども・食生活改善推進員・  
「しあわせ語りの会」メンバー 26人

参加費 大人・300円 子ども・無料

内 容 料理と交流（大根めし・大根のそぼろあんかけ・豚汁  
・切干大根の酢の物・大根もち・大ちゃん漬け）



#### 2. 大豆料理アラカルト

と き 平成21年12月14日（月）

ところ 総領健康福祉センター

参加者 総領地域住民 28人

参加費 大人・300円 子ども・無料

内 容 料理と交流（黒豆・手づくり豆腐・おからドーナツ  
・卵の花炒り・豆乳・むすび・大ちゃん漬け）



#### 3. クリスマス会

と き 平成21年12月24日（木）

ところ 総領健康福祉センター

参加者 クリスマス会参加者

参加費 大人・300円 子ども・無料

内 容 昼食づくり（炊き込みごはん・からあげ・豚汁・りんご）



#### 4. 手づくりピザ教室

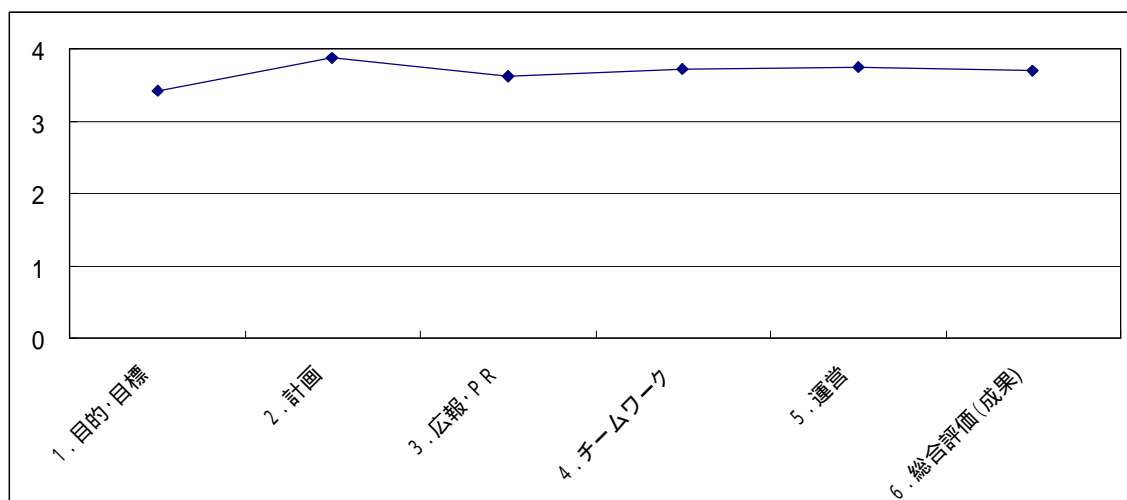
- と き 平成22年1月27日(水)  
と ころ 総領健康福祉センター  
参加者 子育て中の保護者と子ども・食生活改善推進員27人  
参加費 大人・300円 子ども・無料  
内 容 料理と交流(ピザ・ゆかりごはん・サラダ・スープ)



#### 5. ひなまつり交流会

- と き 平成22年3月3日(水)  
と ころ 総領健康福祉センター  
参加者 ごちそうさん活動スタッフ 17人  
(ごちそうさんグループ・食生活改善推進員・しあわせ語りの会メンバー)  
参加費 大人・300円 子ども・無料  
内 容 料理と交流(巻き寿司・吸い物・甘酒)

#### 自己評価



#### メンバーの感想

- ・ おいしい料理を囲んで楽しく交流できた。(交流の時間は短かった)
- ・ 事故やケガがなく実施できた。
- ・ 献立集を作成して、参加者へ配ったので、家でも作ってもらえれば嬉しい。
- ・ 野菜や大豆、こんにゃく、米など、スタッフの家にある物を持ち寄って料理を作った。  
(新鮮で安くおいしくできた)
- ・ 20~30歳代の子育て中の若い保護者の参加者があった。
- ・ 計画の時からごちそうさんメンバーだけでなく、子育て推進員や食生活改善推進員、しあわせ語りの会のメンバーに参加してもらったので、多くの方の協力があった。
- ・ 平日、昼間の活動だったので、参加者が限られていた。しかし、メンバーは夜の実施が難しい。
- ・ 来年度もごちそうさんグループの活動を実施したい。

## 自己評価の方法

メンバーが次の評価項目・評価の視点ごとに4点満点（0点～4点）で自己評価し、平均点を評価点としています。

評価項目	評価の視点
1 目的・目標	活動は地域福祉計画の趣旨にあっていましたか
	目的は住民のニーズにあっていましたか
	目標は明確でしたか
2 計画 (プログラムデザイン)	スタッフの人数は適切でしたか
	実施時期・場所は適切に計画されていましたか
	活動の手順や段取りはきちんとできましたか
3 広報・PR (スタッフ)	知ってほしい対象者にきちんと広報できましたか
	媒体や時期、方法は適切でしたか
	活動の目的や目標を明確に伝えることができましたか
4 チームワーク (コミュニケーション)	楽しく活動できましたか
	自由に意見を出したり、受けとめたりする雰囲気がありましたか
	一人ひとりが責任を持って行動できましたか
5 運営	事前準備は適切にできましたか
	計画に沿って運営することができましたか
	メンバー相互の役割分担は適切でしたか
6 総合評価(成果)	活動目標は達成できましたか
	この活動を通じて仲間は増えましたか
	メンバーの満足感・達成感がありましたか

### タワシ リポーター発


ユズや桜使用  
かきもち6種

庄原市―口和町―

地域での福祉活動に  
取り組む口和里山  
倶楽部のグループの一  
つ「口和の食を楽しむ  
会」が色とりどりのか  
きもちを作った。写真。

素材は、ユ  
ズの砂糖漬け  
をはじめ、桜  
の花、黒豆と  
ヨモギ、卵、  
ゆかり、紫芋の6種類。  
舌でも目でも楽しめる。  
すべて口和町産のものを使い、16人の参加者がアイデアを出し合って作った。

「地元のものを使って作ったのがおいしいし、食育にもいいよね」  
「次はカボチャとクリとコーンで...」。試食会では話に花が咲いていた。  
(五島誠)



## 認知症理解へ手づくり劇

### 庄原市社協職員ら「スマイル一座」



庄原市の市社協職員や主婦たちでつくる劇団「スマイル一座」(荒平修座長、11人)が14日、西本町の市ふれあいセンターであるイベント「社協のつどい」でデビューする。認知症をテーマにしたオリジナル劇を披露し、症状への理解を深めてもらう。(梨本卓大)

#### あすデビュー「地域を幸せに」

一座は、市が昨年度まとめた市地域福祉計画に基づき協働活動グループとして8月に結成。「演劇で地域を幸せにしよう」と市職員の荒平座長(26)が呼び掛け、市社協職員や主婦、会社員が集まった。

披露する演劇「こうしたの!? おばあちゃん」は、メンバーの社員たちが台本を執筆した。夕食を食べたのに「食べていない」と言うようになった80歳の祖母をめぐる、きんやぐする家族が、認知症を授業で学んだ小学6年の孫のおかげで理解を深め、平穏を取り戻すストーリーだ。資

金ゼロの手づくりの舞台。衣装は自前で、かつらや机などは知人から借りた。練習は毎週2時間、仕事の後に取り組んでいる。

メンバーの市社協総合センターの二上明さん(32)は「ほとんど素人の舞台だが、笑いあがり、涙ありの劇に仕上がった。多くの人に見てもらい、認知症について考えるきっかけにしてほしい」と、米場を呼び掛けている。

「社協のつどい」での「スマイル一座」の舞台は午前11時から。会場では、地域住民による福祉活動の発表や、市内の小規模作業所によるパンや木工細工の販売などもある。

認知症をテーマにしたオリジナル劇を練習する荒平座長(右端)たち

**タウン**  
リポーター発

**歳末芸能大会  
歌や劇を披露**

庄原市―西城町―

赤い羽根募金・歳末たすけあい芸能大会(市社会福祉協議会主催)がウイル西城であった。約200人が和太鼓や舞踊、歌や劇など26演目を披露した。初出演の西城里山クラフ劇団は、自分たちでシナリオを作った劇「しあわせ家族」を演じた。写真。過疎化が



進む小さな町の、独り暮らしのお年寄りにかかわる問題を取り上げ、家族のきずなや、幸福とは何かを考えてもらう劇を熱演。大きな拍手を受けた。会場で募金も実施した。集まった善意は共同募金会を通して地域の福祉事業に使われる。

(新田佐津子)

幸せの表情いっぱい  
**笑顔のなる木**

庄原市東城町の市東城支所で「笑顔のいっぱいの写真の木を育てよう」写真展が開かれている。木のイラストを描いた台紙に町民らの写真を張っていき、笑顔の輪を広げる試み。17日まで。台紙は縦横2枚。運動会やイベント、農作業風景など既に100枚余りの写真がはってある。約

400人の、幸せの表情が並ぶ。支所に立ち寄った住民らは、知人の写真を見つれたり、自分の写真をはったりして楽しんでいる。見る側にも笑顔が広がる。身近なところで市民の幸せを感じてもらうことを狙って、ボランティアグループ「とうじょう里山倶楽部」が初企画した。(戸田剛就)

庄原市東城支所 木描いた台紙に町民の写真



樹木が描かれた台紙に写真をはさきしもち



## 古民家で世代間交流

高野の穴場で芋煮会

REPORT ⑥



▲八谷さんの昔話を聞く参加者

高野町の新たな魅力を発見しようと、上高公民館と高野里山倶楽部が2月21日、和南原地区の古民家で「芋煮会」を開催しました。

市内各地の保育園児から高齢者まで約30人が参加。地元特産の高野ダイコンをはじめ、サトイモ、ゴボウなどの食材をふんだんに入れて、参加者全員で調理しました。地元料理人高伍のレシピで、しょうゆ味に仕上げた「芋煮」は、「大変おいしい」と好評。「古民家も穴場としてさまざまな利用が考えられる」と参加者は話していました。

また、もみ殻を燃料とするかまど「すくもくど」で高野産コシヒカリを炊いたご飯も「香りがいい」と評判でした。

食後、郷土史に詳しい八谷正夫さんによる高野の昔話や戦争体験などの話を聞いたり、和南原かるたで遊んだり、1日楽しく交流しました。



## ぐるり庄原 Camera Report カメラレポート

REPORT ⑧

## きてみて ほっと停留所 総領里山倶楽部が開設

住民が気軽に交流できる場を提供しようと、地域福祉の実現を目指す総領里山倶楽部が、総領健康福祉センターで、「ほっと」ができるコーヒーコーナーを10月から開設しました。

「きてみて ほっと停留所」と名付け、バスの待ち時間に立ち寄る人や、交流したい人が、コーヒーなどを飲みながらおしゃべりをして、楽しい時間を過ごすというもの。利用時間は、月・火・木・金曜日の9時30分から15時まで。募金を集め、ボランティアによる運営で、無料で利用できます。「みんなと話す元気がある」と好評で、多い日は20人が利用されています。

庄原市が「しあわせづくり活動計画」を策定し、地域福祉を「身近な場所での市民のしあわせ」と定義。各地域で住民、社会福祉協議会、行政が一掃になって里

山倶楽部を作り、しあわせを感じることができる活動に取り組んでいます。



▲コーヒーを飲んで会話を楽しむ利用者。  
金曜日は「かわせみの家」によるパンの販売も行われています。